

Table A1-3 PROJECT TYPES OF INVESTMENTS  
(1984-1989 Jan./June)

	Unit: Number, %		
	New	Expansion	Total
Cavite	21	13	34
Laguna	39	33	72
Batangas	9	5	14
Rizal	61	27	88
Bulacan	49	25	74
Panpanga	8	4	12
Bataan	1	—	1
<b>Total</b>	<b>188</b>	<b>107</b>	<b>295</b>
<b>(Share)</b>	<b>(63.7)</b>	<b>(36.3)</b>	<b>(100.0)</b>

Source: BOI

Table A1-4 INDUSTRY-WISE NUMBER OF INVESTMENTS  
(1984-1989 Jan./June)

Unit: Number, %

	Cavite	Laguna	Batangas	Rizal	Bulacan	Pampanga	Bataan	Total (Share)
Garments	11	12	1	23	14	1		62 (21.1)
Sundries	7	9	3	12	18	3		52 (17.6)
Textile		15	2	9	11			37 (12.5)
Electrics	1			22	1			24 (8.1)
Machinery/Metal Processing	2	4	6	6	2	3		23 (7.8)
Chemicals	5	7	1	4	4			21 (7.1)
Wood Processing	1	2		6	9	2		20 (6.8)
Food Processing	2	5			6	2	1	16 (5.4)
Automotives	1	7	1	2	2			13 (4.4)
Plastic Processing	3	2		2	2			9 (3.1)
Paper/Packaging		2		1	4	1		8 (2.7)
Electronics		3		1				4 (1.4)
Building Materials	1	3			1			5 (1.7)
Computer Software		1						1 (0.3)
<b>Total</b>	<b>34</b>	<b>72</b>	<b>14</b>	<b>88</b>	<b>74</b>	<b>12</b>	<b>1</b>	<b>295 (100.0)</b>

Source: B01

Table A1-5 SIZE OF PROJECT COST  
(1984-1989 Jan./June)

Unit: Number, %

	Less than 10 Thousand Peso	10 to 99 Thousand Peso	100 to 999 Thousand Peso	More than 1,000 Thousand Peso	Total
Cavite	22	11	1	—	34
Laguna	27	24	17	—	68
Batangas	8	4	2	—	14
Rizal	52	28	3	2	85
Bulacan	42	28	3	—	73
Panpanga	7	4	1	—	12
Bataan	—	1	—	—	1
<b>Total</b>	<b>158</b>	<b>100</b>	<b>27</b>	<b>2</b>	<b>287</b>
<i>(Share)</i>	<i>(55.1)</i>	<i>(34.8)</i>	<i>(9.4)</i>	<i>(0.7)</i>	<i>(100.0)</i>

Note : Among 295 total projects, project cost figures are not shown for 8 projects.

Source: BOI

Table AI-6 NATIONALITY OF INVESTORS  
(1984-1989 Jan./June)

	Unit: Number							Total	
	Filipino	Japanese	Taiwanese	Honkonese	Other Asian	American	EC National.	Other National.	Total
Cavite	18 (-)	4 (2)	3 (-)	1 (-)	- (-)	- (2)	- (2)	- (-)	26 (6)
Laguna	50 (9)	4 (8)	2 (3)	1 (3)	2 (5)	2 (2)	2 (6)	1 (-)	64 (36)
Batangas	8 (4)	4 (4)	1 (-)	- (-)	- (1)	1 (-)	- (1)	- (-)	14 (10)
Rizal	53 (19)	15 (-)	2 (6)	- (1)	2 (9)	1 (4)	3 (2)	2 (1)	78 (42)
Bulacan	51 (8)	2 (1)	1 (2)	1 (-)	3 (4)	- (2)	1 (1)	3 (5)	62 (23)
Panpanga	10 (1)	- (-)	- (-)	- (-)	- (1)	1 (3)	- (-)	- (-)	11 (5)
Bataan	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (-)
Total	191 (41)	29 (15)	9 (11)	3 (4)	7 (20)	5 (13)	6 (12)	6 (6)	256 (122)

Note : Upper figures in each column shows that nationality are the top share holders

Lower figures in parenthesis shows that nationality are the second share holders

Source: BOI



## 付編 2

### 産業の主要セクターの概況



## 付編 2 産業の主要セクターの概況

輸出製造業部門の輸出額は増加傾向にあるが、中間材・生産財の輸入を伴うため、付加価値の成長にはあまり貢献していない。したがって、後方関連産業である中間材（加工品）分野における成長が急務である。輸出製造部門に焦点を当て、主要セクターの概況を以下に述べる。

### (1) 電気・電子産業

フィリピンの業種分類基準では、エレクトロニクス（電子産業）部門は、半導体、コンピューター、ソフトウェア・サービス、産業用電子機器で構成され、民生用電気機器（家電製品）や産業用電気機械は、電気機械部門に集約されている。1987年の実績値ベースで、電気・電子産業の輸出の総輸出額に占める割合は20%で、輸出製造業の中で最大の輸出部門である。しかし、そのうち97%が半導体の輸出で、民生用／産業用電子機器の輸出は僅かである。以下、電気・電子産業の概要を民生用電気機器と半導体に絞って述べる。

#### 1) 民生用電気機器

家電製品は電気・電子産業の主力製品で、その大半は国内市場向けである。しかし、市場は未成熟で需要の多くはマニラ首都圏に集中している。品目別に国内需要をみると、テレビ（白黒＋カラー）18万台、冷蔵庫17万台、洗濯機 8千台である。地方電化率が低いこと、国民の大多数が低所得層で購買力が低いため、タイと比較して、民生用家電製品の普及率は低水準にある。

外資企業は、国産化政策のため ASEAN諸国間の製品分業を余儀なくされている。洗濯機を例にとると、フィリピンでは家族構成が大きい世帯用の大型モデルが主力であるが、タイ、インドネシアでは小型モデルが主力となっている。したがって、大型モデルはフィリピンで生産し、小型モデルは部品類を輸入してアセンブリー方式で製品化している。家電メーカーは、ASEAN各国の市場と生産コストの面を十分に考慮に入れた上で、分業体制をとっている。

部品の調達に関し、ある日系家電メーカーを例にとると、地場企業からの部品調達は金属プレス加工の部品が若干ある程度で、プラスチック成形品は内製化している。金型も地場企業への外注は精密度を要さないものに限られており、精密



金型、大型成形用の金型は内製あるいはNIEsから輸入している。国産化政策で国内部品調達度が引き上げられる状況下で外資系企業は部品調達に苦慮しているが、最近では外資の電化メーカー間で部品の融通を行なっている例もある。

## 2) 半 導 体

フィリピンの半導体産業は、米国資本を中心とする外資と地場資本の内資に分けられる。前者は多国籍企業の子会社で部品輸入による組立加工を行なっており、後者は外資からの委託加工契約をベースに生産している。半導体の製造は、未完成品の輸入 → 組立 → 再輸出という工程をとるので、輸出入の業務が円滑にできる立地条件が望ましい。輸出加工区はその立地条件を満たしており、現在、3社が加工区に入居している。

半導体の生産工程は、マスク製造、単結晶製造、ウェハー処理、組立、検査の5工程に分けられる。始めの3工程を前工程、残りの2工程を後工程と呼ぶ。フィリピンでは労働集約的な後工程に生産基盤を置いている。国内付加価値率が1976年と1983年の間で35%から40%の幅で一定している(表A2-1)ことは、後工程に集中していることを裏付ける数字である。技術的に難易度が高い前工程は他の諸国で、後工程はフィリピンで行う工程間の分業が半導体製品の特徴である。

## (2) 衣料品産業

フィリピンの衣料品産業は国内用と輸出用に分けられる。国内市場向け衣料品産業は、政府の保護政策の下で生産を行ってきた繊維産業(川上部門)の高価格、低品質の原材料を使用せざるを得ないため、川下部門の衣料品も高価格、低品質となる。また、国内市場向け衣料品業界も保護下にあり、市場で一定の利益を保証されているので、輸入品との競争力に乏しく、輸出に参入する意気込みは全くない。

一方、輸出用衣料品産業は、低賃金を比較優位とする委託加工契約に基づく輸出が特徴である。海外バイヤーのスペックに基づき生産し、輸出する図式である。輸出企業の大手が中小の地場メーカーで、生き残り戦略として企業間の協業化を進めている。資機材の協同購入、CADを使用したパターン・メイキング、裁断工程における協業は、代表的な例である。

国内の付加価値率はおよそ30%前後と言われている。今後、付加価値を少しでも高める方向として、地場企業によるボタン、ファスナー、アクセサリなどの装飾品を

生産することが期待される。川下部門における企業間のリンケージ及び部品供給は、衣料品産業の発展に貢献するものである。輸出製品は一般的に言って中低級品が主力で海外市場の低所得層を対象にしている。多国間繊維協定に基づき輸入割当が決められている。表A2-2ではフィリピンの輸出衣料品の先進国市場における割当消化率を示しているが、一般に子供服、コート、シャツ、下着は割当消化率は高いが、付加価値の高い綿下着、綿ブラウス、水着、織物の消化率は低い。今後、付加価値の高い衣料品生産を心がけることが望まれる。

### (3) 家具産業

国内市場向け家具製品の90%はナラ、ラワン等の木材、合板、ベニヤ板を原料とする家具で、残りの10%はラタン家具である。一方、輸出は70%はラタン家具、残りの30%はその他の木材家具製品である。(表A2-3)

ラタン家具メーカーの大半が中小企業で、家具製造の場合は、欧米のバイヤーとの間でスペックを取決め、日本のメーカーの技術指導を受けるなど、品質に対する意識は強い。

家具輸出の総輸出額に占める割合は約2%にすぎず、また、主力製品であるラタン家具の原藤をマレーシアやベトナム等の周辺国に依存せざるをえない状況で、輸出に限界が予想される。しかし、ラタン以外の木材家具製品は加工技術で付加価値を高める余地が残されている。木製家具の製品品質上の最大の課題は「木材中の水分の乾燥に伴う寸法変化の防止」で、キルン・ドライヤーの設備が不可欠となる。零細家具企業は、天日乾燥で終えている。しかし、企業の協業化を通じてキルン・ドライヤーを共同で使用していく動きもあり、また、大手企業の余剰時間に賃加工で委託する例もある。

現在、家具製品のコンポーネント類の輸出は極めて少額であるが、今後、組立加工式の家具への国内及び海外需要が増えることを想定して、大量生産システムに順応する下請け制度の導入、組立に必要な接合金具の普及が課題となる。輸出目標の設定、それに基づく加工技術の海外からの導入、地場企業の再編成が必要である。

### (4) 食品産業

食品産業は、1988年で付加価値がGDPの10.1%、全製造業部門の40.1%を占める最大の産業であるが、食料加工品の輸出額は全輸出額の5%を占めるにすぎない。

(表A2-4) 食料加工品の大半が国内市場向けで、輸出は果実加工品、水産加工品が多い。(表A2-5)

果実加工部門では、パイナップルの缶詰、同濃縮果汁、ジュースが多く、バナナの加工品であるバナナ・チップの輸出増加も近年、顕著である。同部門における主要企業は米国系資本のDoleとDel Monteの2社で、この2社の契約農園でだけでパイナップル栽培面積(60,000ha)の半分にも及ぶ。栽培から輸出までの一貫生産を行なっている大資本に対して、中小のメーカーは、契約栽培または仲介人を通じて原料調達及び加工を行なっているか、大手資本との契約で原材料を大資本に供給しているメーカーもある。今後、果実加工品の多様化を狙って、契約栽培の制度を利用する種子の育成・輸出及び加工品の輸出が期待される。

水産加工品の輸出は、缶詰と冷凍品のマグロ、冷凍のエビとイカ、そして海産加工品が主である。マグロの缶詰では米国、西独向けが70%、冷凍品では日本向けが70%を占める。近年、エビの輸出が好調である。特に養殖によるエビの生産が増えており、大量に養殖されている種はサイズの大きいブラック・タイガーである。国内最大のビール・食品メーカー、サンミゲル社(SMC)は台湾企業との技術提携で養殖池、冷凍加工工場をネグロス島に建設して、養殖業者との契約生産を行なっている。

Table A2-1 EXPORTS OF SEMI-CONDUCTOR AND LOCAL PORTION OF VALUE ADDED

Unit: Thousand US\$

	Exports	Imports	Value Added (VA)	Percentage of VA (%)
1976	77,024	53,787	23,237	30
1977	104,301	64,324	39,977	38
1978	185,883	123,498	63,385	35
1979	311,804	177,822	133,982	43
1980	555,613	347,187	208,426	38
1981	729,542	439,007	290,535	40
1982	868,127	511,958	356,169	41
1983	825,190	543,368	281,322	34

Source: "The Semi-Conductor Industry as Foreign Exchange Earner"  
 CB Review Feb., 1985

Table A2-2 THE RATIO OF GARMENT EXPORT TO IMPORT  
QUOTA IN INDUSTRIAL COUNTRY (1985)

Unit: Million US\$

	Quota	Export	Ratio (%)
U. S. A.			
Over 75%	255.1	239.4	93.8
50~75%	148.0	87.3	59.0
Below 50%	283.7	62.7	22.1
Sub-total	686.8	389.4	56.7
Canada			
Over 75%	14.6	16.0	109.6
50~75%	17.2	10.1	58.7
Below 50%	15.1	5.2	34.4
Sub-total	46.9	31.3	66.7

Source: Garment and Textile Export Board

Table A2-3 EXPORT TREND OF FURNITURE

Unit: Million US\$

	1984	1985	1986	1987	1988
Rattan Furniture	60,233	59,181	62,537	94,912	135,207
Wood Furniture	5,780	5,801	6,579	10,600	17,541
Parts of Furniture	4,433	3,733	3,575	4,847	6,127
Bamboo Furniture	677	627	859	881	1,334
Furnishing	225	170	142	236	718
Metal Furniture	175	78	59	167	395
Plastic Furniture	0	0	2	2	0
Furniture of Other Materials	16,775	14,128	15,601	18,735	22,295
Total	88,298	83,718	89,354	130,384	183,617

Sources: Direction of Philippine Trade and Export Performance 1986/1987  
BETP, DTI  
Philippine Export Performance, Report I Jan.-Dec. 1987-1988  
BETP, DTI

Table A2-4 PERFORMANCE OF FOOD MANUFACTURING INDUSTRY

Unit: Million Peso

	1984	1985	1986	1987	1988
Food & Beverage	54,289	61,316	62,404	71,497	83,810
All Manufacturing	137,251	150,523	155,172	173,539	207,447
GDP	540,466	612,684	627,129	708,368	826,749
Export of Processed Food	2,248	2,859	2,898	3,232	4,495
Exchange Rate (Peso per US\$)	16.7	18.6	20.4	20.6	21.1

Sources: Statistical Yearbook 1989

Direction of Philippine Trade and Export Performance 1987/1988

Table A2-5 EXPORTS OF PROCESSED FOOD PRODUCTS

Unit: Thousand US\$

	1980	1982	1983	1984	1985
Canned Pineapple	82,098	87,550	73,627	87,085	88,787
Pineapple Concentrates	9,014	10,496	9,449	13,770	13,295
Pineapple Juice	5,798	9,245	4,413	6,726	5,076
Banana Crackers	4,815	6,207	7,178	10,108	10,126
Frozen Tuna	68,326	17,857	18,266	15,844	13,996
Canned Tuna	29,486	46,461	52,774	45,398	47,096
Frozen Shrimps	20,681	32,735	36,076	34,801	62,523
Frozen Cattlefish & Squid	2,338	2,894	2,955	3,988	3,917

Source: Foreign Trade Statistics of the Philippines





付編 3

投資環境一覽表



ANNEX 3 TABLE OF INVESTMENT ENVIRONMENT IN FOUR ASEAN COUNTRIES

Prepared in Jan., 1990

Items of Investment Environment	Malaysia	Thailand	Philippines	Indonesia
INVESTMENT PROMOTION INDUSTRIES	<p>MIDA makes a list of products as categories of promoted industries and is especially promoting the investment to the following industries.</p> <p>Rubber products, Palm oil, Foods processing, Civil engineering, Electronics, Machine tools, Chemical products, Nonferrous metals, Metalworks, Fibers, Transport equipments (parts). Additionally since Jan. 1, 1987 incentive rules for mainly export industries have been extended in form of a supplement to the Investment Promotion Law of 1986.</p>	<p>The areas of promoted industries, are of Economic &amp; social developments, National securities, Foreign currency gaining, Capital intensive, Service industries, Domestic agricultural products, Natural resource utilizing, industries to stimulate technical invitations, etc., and should avoid any competition with local industries.</p> <p>(Examples) Agricultural products processing, Fodder; Meat processing, Cosmetics, Metalworks, Insulations, Heat proof glass, Ethyl alcohol, Lacteal products, Petrochemistry, Synthetic fibers, Medicines, Fertilizers, Paints, Autoparts, Engines, Electronic devices, Wireless transmitters and receivers, Watches Cameras, Stationeries, Shipbuilding, Ship repairing, Medical instruments, Sand papers, Gelatin, Cardboard boxes, Pre-fabricated houses, etc.</p>	<p>BOI makes the Investment Priorities Plan and also classifies pioneer firms and non-pioneer firms by the Preferred areas of investment every year.</p> <p>In 1991 IPP these expected 264 area, out of which 124 will be manufacturing industries.</p>	<p>BKPM publishes DSP-DAFTAR SKALA PRIORITAS (List of Categorical Investment Priority Order), and regulates industrial categories open to foreign investment. Its validity is three years and is reviewed annually depending on necessity. Foreign investment is allowed only when the investing amount is bigger than one million US\$ in principle, but even if it is lower than one million it will be allowed depending on the category.</p>

Items of Investment Environment	Malaysia	Thailand	Philippines	Indonesia
TAXATION INCENTIVES	<p>(1) 5 years tax exemption for pioneer-status firms (can be extended for more 5 years) Conditions to obtain max. 10 years exemption are:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) Firm's total fixed assets (except land) shall be min. 2,500M\$ at the first 5 operational years.</li> <li>2) Number of Malaysian employees shall always be superior to 500.</li> <li>3) It shall be a project which contributes to national economy and technical innovations.</li> </ol> <p>(2) Investment tax reduction: Tax will be reduced up to max. 100% of capital expenditure for 5 years after the approval of operation for non-pioneer firms.</p>	<p>(1) The distinction of investment promotion against projects for attraction shall be the precondition. In case of imports of machinery by promoted firms, import duties and business tax shall be exempted totally or by half.</p> <p>(2) Exemption of import duties for materials and of business tax upto max. 90% (for one year max.)</p> <p>(3) Exemption of corporate tax (3-8 years). If some loss is brought about during this period, an expenditure can be booked as deferred loss for max. 5 years after expiration of exemption period.</p>	<p>For the firms engages in a business of the Preferred areas of investment, registered at BOI, are</p> <p>(1) Exemption of income tax</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) For 6 years in case of pioneer firms.</li> <li>2) For 4 years in case of non-pioneer firms the period can be extended for max. 2 years more depending on its condition, so the max. period of exemption for pioneer firms will be 8 years.</li> <li>2) Reduction from taxable income of amount corresponding to 50% of labor cost.</li> <li>3) Tax exemption for imported capital goods (but this is subject to no similar domestic products, etc.)</li> </ol>	<p>The incentives such as reduction of corporate tax and investment allowance were abolished by the new tax law published in Jan. 1984. Consequently, the taxation incentives currently valid are the following 4 items.</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) Grace of value added tax for imported capital goods.</li> <li>(2) Tax exemption for initial ship registration.</li> <li>(3) Exemption or reduction of custom duties for imported machine tools and spare parts</li> <li>(4) Exemption or reduction of custom duties for imported raw materials (max. 2 years)</li> </ol>

Items of Investment Environment

	Malaysia	Thailand	Philippines	Indonesia
TAXATION INCENTIVES	<p>(3) Special income allowance: Followings are allowed for the firms to which above (1)(2) are not applicable;</p> <p>1) Reduction of adjusted income tax on the basis of export amount comparable to gross sales amount of a manufacturing firm.</p> <p>Additional allowance to be upto 50% of adjusted income.</p> <p>2) Export allowance permitted to exporting firms to be 5% of FOB value.</p> <p>3) 5% allowance of taxable income depending on site conditions. (5 years)</p> <p>4) 5% allowance of taxable income for small or medium-sized firms (capital of less than 50 M\$) (5 years)</p>	<p>In order to get max. 8 years tax exemption period, they should meet the conditions that it is a project of attraction promotion located in the third region with employees of more than 200 persons and gains foreign currency of more than 1 million US\$ etc.</p> <p>(4) 5 years exemption of withholding tax on the overseas remittance of good will royalty and technical assistance fee originated from contracts approved beforehand by the Board of Investment</p> <p>(5) Allowance of dividends from taxable income for the period of exemption of income tax.</p>	<p>(4) Tax deduction for purchase of equipments of domestic production</p> <p>(5) Tax exemption for imported raw materials to be used for production of exporting goods</p> <p>(6) Exemption of contractor's tax</p>	

Items of Investment Environment	Malaysia	Thailand	Philippines	Indonesia
TAXATION INCENTIVES	<p>5) 5% allowance of taxable income for small or medium-sized firms in accordance with the new economic policies.</p> <p>Accelerated depreciation: de-capital investment within 2 years.</p> <p>(4) Re-investment allowance 25% of expenditure for plant, machinery and factory</p>	<p>(6) 10 years allowance of double amount of expenditures for transport, Electricity and water for the period approved by BOI.</p> <p>Additional incentives for export oriented industries.</p> <p>(7) Exemption of import duties for raw materials to be used for production of exporting goods and of business tax.</p> <p>Exemption of business tax for purchase of raw materials of domestic production.</p> <p>(8) Exemption of import duties and business tax for re-exporting goods.</p> <p>(9) Exemption of export tax and business tax.</p>		

TAXATION INCENTIVES

(10) Allowance from taxable corporate income of the amount corresponding to 5% of increased portion of exported amount in comparison with that of previous year except freight and insurance premium.

RESTRICTIONS  
- FOREIGN EQUITY  
RATIO

These are foreign investment regulation according to Bumiputra Policy but they are applied with flexibility. 100% foreign investment will be accepted if justified in case of export oriented business. And then foreign investment ratio is decided in accordance with export ratio, technical level, influential effects, investment scales, locations, added values, utilization ratio of domestically produced raw materials and parts, etc.

(1) In regard to investment restrictions, establishment of foreign firms is limited per each category of industries by foreign firms restrictive law, and regarding to also investment promotion industries, investment ratio of Thailand side is regulated in many cases. In case of high export ratio firms, they will be accepted even if foreign investment occupies the majority.

Upto 100% of foreign investment is allowed for the areas classified as pioneer industries according to Omnibus Investment Code and Investment Priorities Plan. Pioneer firms need to nationalize their capital within 30 years or the term designated by Board of Investment)

(1) Principle of joint venture, (domestic capital min. 20%). Min. capital scale 1 million US\$. However, for high risk and technology, big capital and export oriented J/V set up in less inhabited places, 5% of initial capital and increasing upto 20% within 5 years are permitted.

(2) If Indonesian partner is not Bumiputra, more than 50% of Indonesian capital shall be changed to Bumiputra.



<u>Items of Investment Environment</u>	<u>Malaysia</u>	<u>Thailand</u>	<u>Philippines</u>	<u>Indonesia</u>
FOREIGN EQUIPMENT RATIO	<p>Especially, the project to be applied and accepted during Oct. 1986 to Dec. 31, 1990 are highly promoted. Exports include the sales to domestic FTZ/LMW. FTZ: Free Trade Zone LMW: Licenced LMW: Manufacturing Warehouse</p>	<p>(in case of 100% export, then 100% foreign investment will be available)</p> <p>(2) As to benefited firms, they may be instructed to reduce foreign investment ratio step by step.</p>		<p>(3) Domestic capital ratio shall be increased to over 51% within 15 years after operation started. But if it is found impossible despite all possible efforts then it can be done step by step.</p> <p>(4) It is not allowed to lower Indonesian investment ratio less than current ratio. (It will be impossible when Indonesian partner does not have fund to afford to meet the capital increase). J/V is permitted to re-invest in other firms (already established or to be newly established)</p>

Items of Investment Environment	Malaysia	Thailand	Philippines	Indonesia
CATEGORIES PROHIBITED AND RESTRICTED	<p>Any law does not restrict any category, but it is basically difficult for foreign capital to join the public utilities (railway, electricity supply, water supply, communications and broadcastings etc.)</p>	<p>(1) 12 categories are prohibited by Foreigners Business Law (List A):  Rice crop, Salt manufacture except rock salt, Domestic trans- actions of domestic agri- cultural products, Accountancy, Law office, Architectural design, Adver- tisement, Inter- mediate or re- presentative auctioning, Barbershop and beauty shop, Building const- ructions.</p> <p>(2) Categories in which no new investment is allowed except promoted firms by BOI (List B):  37 categories such as Fishery, Drinks, Medicines, Cements, and Plywoods.</p>	<p>Categories in which no foreign investment is permitted at all are only Retails, Weapons industry, Electric power supply, Atomic power supply and, Broadcastings, and in other catego- ries 25-40% foreign investment is allowed.</p>	<p>(1) Categories prohibited by Foreign Investment Law item 2 of article 6:  Weapons, Ammuni- tion, Explosives and all other national defense industries are totally pros- hibited.</p> <p>(2) Categories which the government fully controls according to Foreign Investment Law, item 1 of article 6:  Harbors, Electric power supply, Communications, Marine transport, Aviation, Water- works, Public railways, Atomic power development, News media.</p> <p>(3) Prohibited categories described in DSP List Part 4:  Craft papers, Tires, Synthetic fibers</p>

Items of Investment Environment	Malaysia	Thailand	Philippines	Indonesia
CATEGORIES PROHIBITED AND RESTRICTED		<p>(3) 14 categories for which prior approval of Commercial Registration Office is needed: Wholesales, Exporting trans- portations, Retails of machinery, Sales of foods and drinks for Tourist Bureau, Fodder production, Vegetable oil refinery, Fiber and textile manufacture, Glasses, Rice bowls, Plates and dishes, Production of papers for writing and printing, Rock salt exploitation, Mining, and Service industries and Constructing works not described in the List A &amp; B.</p>		<p>(4) Commerce and Retails are prohibited in principle.</p>

Items of Investment Environment	Malaysia	Thailand	Philippines	Indonesia
RESTRICTIONS OVERSEAS REMIT- TANCE	Approval of foreign exchange bank is needed for overseas remittance of more than 10,000M\$. Remittance of capital money to home land will be permitted basically only on a nominal check, provided that it has approval of the Central Bank.	Regarding the overseas remittance of capital invested from abroad, profits, royalties, capital of loan, interest etc., basic remittance is guaranteed, provided that the Central Bank approves it. Withholding taxation is effected then.	Remittance of recovered capital, profits, capital of lending money, interest, royalties and so on is guaranteed.	<p>(1) Recovery of capital money is guaranteed after expiry of tax exemption period.</p> <p>(2) Remittance of profits and divides is guaranteed, but presentation of the remittance record and Balance sheet etc. is necessary.</p> <p>(3) It is not allowed in principle to remit back invested money during the period when it enjoys taxation incentives investment.</p>
EXPORT PROMOTION	(1) Exporting firms can enjoy various incentives such as tax allowance on expenditures in relation to overseas sales promotion activities.	For some categories, certain obligatory export ratio is assigned as a condition of investment promotion categories. (Food processing, Sporting goods, Toys, Plastic products, etc.).	(1) Exporting firms can enjoy various incentives such as lowering of foreign investment ratio, tax allowance of double amount of sales promotion cost and exemption of custom duties and export tax, etc.	(1) Firms that export over 85% of their products are allowed to use imported materials as necessary to manufacture their products, no matter whether exist domestic productions or not.

Items of Investment Environment	Malaysia	Thailand	Philippines	Indonesia
EXPORT PROMOTION	<p>1) Export credit refinance system</p> <p>2) Export adjusted income reduction system</p> <p>3) 5% export allowance</p> <p>4) Export insurance premium double amount allowance system</p> <p>5) Export promotion cost double amount allowance system, etc.</p> <p>(2) Foreign investment ratio is decided on the basis of export ratio.</p> <p>(3) Exemption of custom duties for imported raw materials needed to exporting goods.</p> <p>(This shall be applied, provided no domestic production exists and quality of domestic products is inferior.)</p> <p>(4) Shipment to domestic FTZ is regarded as export too.</p>	<p>Apart from above, in some cases, certain amount of export may be imposed on the basis of administrative advice by Board of Investment. Thailand offers various incentives about taxation and raising fund in order to promote exports. For example, refund of export tax, low interest fund finance system in fiber industry, etc.</p>	<p>(2) Bonded warehouses system</p>	<p>(2) Refund of the custom duties and import duties for imported goods used to manufacture exporting products.</p> <p>(3) Establishment of bonded area.</p> <p>(4) Reimbursement of Custom duties and import duties imposed on imported materials to be used for domestic production of capital goods requested to the investment project of foreign or national capital controlled by Master List approved by BKPM.</p>

Items of Investment  
Environment

	Malaysia	Thailand	Philippines	Indonesia
LOCAL CONTENTS RATIO	<p>In regard to automobile parts and motorcycle parts, these are restrictions in accordance with local integration plan, but no general obligation of domestic procurement. However, minister of finance is authorized to assign the ratio of using Malaysian domestic raw materials on the basis of investment promotion law, besides there is a system, according which taxation incentives shall be given, provided that utilization ratio of domestic raw materials exceeds 51% of the price of goods.</p>	<p>There is no legal restriction, but following guide line of Board of Investment.</p> <p>(1) Utilization of domestic raw materials is recommended.</p> <p>(2) For some categories, local integration ratio is assigned. Automobiles (over 65% till July, 1988) Small-sized trucks (65% till July, 1988). However it is applied flexibly.</p>	<p>(1) Utilization of domestic raw materials is recommended.</p> <p>(2) For automobiles, trucks and electronic parts, there is step by step national production plan. Guide lines are established by ministry of trade and industries or by the industry's administrative organization depending on the case.</p>	<p>Upon approval of investment, utilization of domestic products and local integration may be requested as administrative advice. While utilization of domestic products is obligatory on the basis of local integration laws regarding parts of electrodomestics and of electric motors.</p>

Items of Investment Environment	Malaysia	Thailand	Philippines	Indonesia
LAND OWNERSHIP	<p>The right of possession is recognized on the land for industries and agriculture. There are four types of period which are 60 years, 66 years, 90 years and 99 years.</p>	<p>Foreigner's procurement of land is prohibited except promoted firms. But if promoted firms should be resolved or transfer their business then their land shall be sold within one year.</p>	<p>Holding of land is permitted only to the firms whose foreign share is less than 40% and directors over 2/3 are Philippine.</p>	<p>The rights of development and of utilization etc. are recognized but that of procurement is not recognized to foreigners. Therefore after obtainment of the rights of construction of business and of utilization on real estate, factory construction will be commenced. Term of use is 30 years but as extension of J/V period due to capital increase, etc. has been authorized (PACKAGE POLICY), period, as to land is supposed to be extendable.</p>

Items of Investment  
Environment

EMPLOYMENT OF  
FOREIGNERS

	Malaysia	Thailand	Philippines	Indonesia
(1)	Foreign firms are permitted to keep permanently specified key posts to be occupied by foreigners. (tentative standard is 5 million M\$ of foreign capital)	(1) In 39 occupations, foreigner's engagement is prohibited. Physical labor, Sales clerks, Office clerks, etc. (2) Board of Investment gives administrative advices to change gradually management and engineers to Thailand people, at the time of its issuance of permission to foreign workers. (3) Permanent visa is issued for less than 100 persons per country annually	(1) It's obligatory to employ local people in principle. But in case that local people could not serve in preferred areas of investment, then employment of foreigner is permitted for a period less than 5 years. This period may be extended for limited time by the authority's judgement.	(1) Firms of foreign capital are obliged to employ and train local people. (2) Firms are classified in categories where employment of foreigners will be permitted for certain period and in others where it will not be permitted, and they have obligation to train local people during the period of employment of foreigners. (3) Since Dec. 23, 1987, firms which export over 85% of their products have been free from restrictions employment of foreigners.
(2)	5 foreigner's posts are automatically authorized, for new investment in which foreigner's paid capital shall be 2 million US\$ and over.			
(3)	The achievement of employment ratio (Bumiputra 40-50% Chinese 30-40% Indian 10%) is required.			
(4)	Presentation of training and adioting plan is obligatory.			



<u>Items of Investment Environment</u>	<u>Malaysia</u>	<u>Thailand</u>	<u>Philippines</u>	<u>Indonesia</u>
TAXATION CORPORATE TAX	Uniform rate of 35% of development tax is additionally levied at the same time.	30% to listed firms and 35% to unlisted firms.	25% on taxable income of up to 100,000 peso originated from Philippine domestic firms domiciled in Philippine and 35% on the portion over 100,000 peso. Besides, in addition to ordinary corporate income 10% of corporate development tax is levied on taxable income.	Income tax rate on personal income and corporate income is the same. Under 10 million Rp. 15% Over 10 million Rp. 25% Under 50 million Rp. 25% Over 50 million Rp. 35%

INCOME TAX

To residents:  
 progressive rate 5-25, 68%  
 To non-residents:  
 uniform rate 40%

Progressive tax 7-55%

Progressive tax 1-35%  
 Lowest limit of taxable income is 2,500 peso.

- ditto -

Items of Investment Environment

OTHERS

20% of withholding tax is levied on the payment of interest and royalty to non-residents. However, on the payment for Japan Malaysian tax rate has been lowered to 10% in accordance to Double taxation preventive pact between Japan and Malaysia

Malaysia

Thailand

Apart from corporate tax, business tax is levied on the income per business areas. (tax rate differs depending on each business)

Philippines

10% of tax levied on dividends, interest and royalties in accordance with the Tax treaty in case of preferred categories of investment.

Indonesia

10% of tax levied on dividends, interest and royalties.

LABOR MARKET

(1) No problem exists for firms extended to this: country to employ man, powers of factory worker class if their skillfulness is not questioned. But lack of labor force is seen in some parts of west coast areas. (2) Man power of general administration and technical specialists are remarkably scarce and many of them take up another job.

(1) Rate of increase of labor population indicates a high level of 3% per year. (2) Potential unemployment of farm villages is said to be 3-5 million and many of them come up to Bangkok to work from their villages located in northeastern areas in farmer's slack seasons.

(1) Having background of high productivity, labor force over 15 years of Philippine has been increasing at the rate of average 4.9% a year since 1980. (2) Lately their wage is reviewed time to time by presidential decrees. (3) Influence of TUCP (Trades Union Congress of Philippine) close to the government which has controlled labor movement so far, tend to come down.

(1) Labor population of a bit over 60% is concentrated in Java island. (2) No problem exists at all for employing ordinary labor force. (3) Strikes are permitted before the law but actually they have been prohibited by presidential decision since the communist party was made illegal in 1966.

Items of Investment Environment

Malaysia	Thailand	Philippines	Indonesia
----------	----------	-------------	-----------

(3) Reflecting recent investment boom, man power of engineers and administration is scarce.

(4) Right of strikes can be established with simple majority of members of labor union in accordance with the new management and labor relations guide line of Feb. 1987.

POPULATION IN EMPLOYMENT AND UNEMPLOYED PERSONS

Malaysia	Thailand	Philippines	Indonesia
(1) In 1987 In employment: 5,580 thou. pers. Unemployment rate: 9.1%	(1) In 1987 In employment: 25,375 thou.pers. Unemployment rate: 6.7%	(1) In 1987 In employment: 19,298 thou.pers. Unemployment rate: 11.2%	(1) In 1988 In employment: 72,300 thou.pers. (out of whom 32,100 thousand person's working time) is under 35 hours) Unemployment rate: 2.95%
		(2) Unemployment rate is said to be over 11% adding persons of imperfect employment in low income brackets.	

Items of Investment Environment

QUALITY OF LABOR FORCE

	Malaysia	Thailand	Philippines	Indonesia
(1)	Malaysian population is composed of relatively many children and young people. The composition of labor population in 1985 was approx. 32% of 15-24 years and around 41% of 25-39 years.	(1) Unskilled labor force is abundant, while skilful one is wanting. Many engineers are hired away from firms.	(1) Rate of primary education entry: 90% (1982) Rate of illiteracy: 14.3% (1985) It can be mentioned that they have quality to be industrious workers as primary education is spreaded relatively well. English is their official language, is relatively high in comparison with other southeast asian countries and their overall comprehension is high.	(1) Rate of primary education entry: 100% (1982) Rate of illiteracy: 15.9% (1985) Unskilled workers are abundant while skilled ones are wanting.
(2)	Although Malaysia has various vocational schools and also vocational training schools, skilful workers are still wanting.	(2) Rate of primary education entry: 96% (1982) Rate of illiteracy: 9% (1985) Government establishes technical training centers, carrying out vocational trainings, while it strongly longs for training instructions by firms of foreign capital. For the firms extended to this country it is the key to be successful or not how effectively they transfer technologies to local workers and have them assimilate the same.	(2) Government has propelled reinvestment of vocational training as one of main targets of its 5 years plan and has established about 30 training centers.	(2) Unskilled workers are abundant while skilled ones are wanting.
(3)	Class of administration is a bit scarce. It's possible to employ persons highly educated in the United States or in England.	(3) Government establishes vocational training schools in cooperation with private sectors and thus makes efforts to foster skilful technologies.	(3) Government has propelled reinvestment of vocational training as one of main targets of its 5 years plan and has established about 30 training centers.	(3) Government has propelled reinvestment of vocational training as one of main targets of its 5 years plan and has established about 30 training centers.
		(4) Government effectively they transfer technologies to local workers and have them assimilate the same.	(4) And it has been requesting each firm to organize its vocational training.	(4) And it has been requesting each firm to organize its vocational training.
			(5) While, as many of university graduates, etc. hope to get jobs with governments offices or governmental enterprises, firms extended to this country have difficulties in securing excellent personnel.	(5) While, as many of university graduates, etc. hope to get jobs with governments offices or governmental enterprises, firms extended to this country have difficulties in securing excellent personnel.

Items of Investment Environment	Malaysia	Thailand	Philippines	Indonesia
(4)	<p>Inter-company educational training is needed so that employees may learn technics. But it's necessary to be ready for endeavors and paying a lot of money, for they have little sense of belonging to firm and many of them take up another job.</p>	<p>(4) As far as workers' quality is concerned, they are said to have little sense of joining their firm's management of Japanese way. However, there is plenty of room for improvement through educational instructions. Women workers receive high reputation for being diligent.</p>	<p>(5) Position of women is high and women's labor participation rate is consequently high.</p>	<p>Besides, it is also hard to secure skilled workers. Firms of foreign capital are solicited to make programmes for educating and training Indonesian people so that they may join the management in the future.</p>
(5)	<p>Malaysian government gives detailed administrative advices to establish an employment ratio corresponding to racial composition ratio at each level.</p>	<p>(5) Employment of Thai people to positions of administration level has been increased in conformity with governmental instructions as one of reasons, and thus [Siaminization] of firms' management side has been promoted.</p>		
(6)	<p>Rate of primary education entry: 92% (1983) Rate of illiteracy: 26.6% (1985)</p>			

Items of Investment  
Environment

Malaysia

Thailand

Philippines

Indonesia

WAGES

- (1) Malaysia has no minimum wages law to be applied to manufacturing industries. (It has regulations of minimum wages to be applied to retail and hotel business etc.) Consequently, wages rules are left to each firm's discretion. Generally, daily wages to ordinary workers and monthly salary to office clerks are applied.
- (2) Wages Starting salary for a college graduate (monthly salary): 1,000M\$ Average wages for a unskilled worker: 300 - 400M\$
- (1) In accordance with minimum wages regulations of Thailand, Thai territory is divided in 6 areas and same minimum wages is applied regardless categories of business and kind of work within the same area. Minimum/wages in the capital district of Bangkok have been 90 Bahts a day since Apr. 1990.
- (2) Big wages difference is seen per area, category of business and also per each find. Wages of individual workers are decided depending upon their school education, occupational career and technical experiences as main factors.
- (1) In Philippine minimum wages are established by presidential decree. They consist of basic wages and living allowance.
- (2) Minimum: wages are applied per each industry and area. Those minimum wages applied in the capital district of Manila and other cities are 89 pesos per day.
- (3) Although nominal wages are going up to both skilled workers, real wages level of non-agricultural workers are showing a downward tendency due to considerable hikes of consumers price after the oil shock.
- (1) Minimum: wages to be applied to all the industries or to certain specific categories are established by each regional or state government. Those in Jakarta have been 1,600Rp. a day since June, 1986.
- (2) Big difference exists per category of business and kind of work. Even in the same category of industry, there is an extremely big difference between engineers and ordinary workers and wages levels of engineers and administration are high ranked among Asian countries.

Items of Investment Environment	Malaysia	Thailand	Philippines	Indonesia
(3) In many cases, living allowance called COLA (Cost of living Allowance) and medical cost, etc. in addition to the said basic wages. Generally bonus corresponding to one month wages is paid once a year.	(4) Wages Starting salary for a man college graduate. (monthly salary): 4,000-5,000 Bahts Average wages for a worker (monthly wages): Unskilled: 4,100 Bahts Skilled: 4,600 Bahts	(4) Wages in 1987 Starting salary for a man college graduate (monthly salary): 3,000-4,000 pesos Average wages for a worker (monthly wages): 2,000-2,400 pesos (same for men and women)	(3) Wages paid in highly inhabited areas such as Java, Jogjakarta are low and three paid in such areas as Sumatra, Sulawesi and Kalimantan are higher, and especially those paid in the areas where investment projects are concentrated are high.	(3) Wages paid in highly inhabited areas such as Java, Jogjakarta are low and three paid in such areas as Sumatra, Sulawesi and Kalimantan are higher, and especially those paid in the areas where investment projects are concentrated are high.
(4) Periodical raise is not done customarily but is adopted by some firms of Japanese capital as their wages plan.	(5) Generally, periodical raise once a year.	(5) In principle, same wages are applied to both men and women doing same work.	(4) Wages are kept increasing in around 20% every year following process of inflation.	(4) Wages are kept increasing in around 20% every year following process of inflation.
(5) Lunch and traffic costs are on account of employees in general, while factories offer their dining room facilities free of charge. And such factories as located at places inconvenient to going to work or that work in shifts give advantages of bus, etc.	(6) Bonus corresponding to 1 - 2 months wages are paid at the end of year or at the Chinese New Year.	(6) A big difference between nominal and real wages growing rate has been shown since 1987 and according rate of minimum wages is low.	Starting salary for a man college graduate (monthly salary): 3,00,000 Rp. (defers depending upon categories of business) Average wages for a worker: (monthly wages): 100,000-150,000Rp.	Starting salary for a man college graduate (monthly salary): 3,00,000 Rp. (defers depending upon categories of business) Average wages for a worker: (monthly wages): 100,000-150,000Rp.
	(7) Besides, many firms subsidize food expenses and medical costs, supply work clothes and offer bus service.	(7) Overtime pay is 1.25 times as large as ordinary wages rate.		
	(8) Overtime pay is 1.5 times as large as ordinary wages rate.			

Items of Investment Environment

	<u>Malaysia</u>	<u>Thailand</u>	<u>Philippines</u>	<u>Indonesia</u>
				(5) There are two kinds of wages such as cash payment and allowance in kind (foodstuffs and the necessities of life) and lately the latter is changing to cash payment especially in manufacturing industries located at metropolitan areas.
				(6) Overtime pay is 1.5 times for first one hour and 2.0 times afterwards as large as ordinary wages rate.
	M\$2,689=US\$1 Yen139.3=US\$1 (Sept '89)	Bt.25.79=US\$1(Sept '89) P.21.945=US\$1(Sept '89) Rp.1.723=US\$1(Sept '90)		
<b>INDUSTRIAL PARKS</b>	(1) Industrial parks 105 industrial parks are already developed throughout the country.  (2) Land cost for industries M\$8.65-161.00/m <sup>2</sup> (as of the end of Dec.,1988)	(1) Construction and control of industrial parks are carried out by Thai Administration Bureau of Industrial Parks.  (2) Many other industrial parks have been developed by private sectors.	(1) Industrial parks 1) It is prohibited for foreigners to procure public land for industrial uses. 2) For selection of places to install factories, Board of Investment's approval is needed.	(1) Industrial areas although there are areas designated as industrial areas, it does not necessarily mean that they should be completely equipped with roads, electric power and water supplies.



Items of Investment Environment	Malaysia	Thailand	Philippines	Indonesia
(3) Free Trade Zone	1) This is the special zone designated to firms manufacturing or assembling exporting goods. Places formally nominated as FTZ are 12 existing in the states of Penang, Malacca, Serangor and Johore.	(3) Cost of industrial parks located at the suburbs of Bangkok per m <sup>2</sup> : Approx. 4,000 yen (1988)	3) Industrial parks available to tenants at present: Planning to increase them at each export process areas of Batan, Mactan, Baguio and Cavite.	For meeting these necessities, there exists factory complex. Currently, 25 areas are already developed as such industrial area with industrial parks.
2) Tenants are subject to qualification.	(4) Developments of eastern coastal areas. It is a regional development project aiming to promote heavy chemical industries at Map Ta Phut district by utilization of natural gas springing out in the Siam bay, and labor intensive and export oriented light industries in relation to the construction of large scale commercial port in place of the Bangkok port.	4) Lease of industrial parks at the suburb of Manila per m <sup>2</sup> : Approx. 4.20 peso/month	(2) Industrial parks 1) They are located at metropolitan environs of Java. Palembang in Sumatra, in Slarvesi and in East Kalimantan, etc. Land cost for factories is 40-50 US\$/m <sup>2</sup> on an average.	2) Main industrial parks
(4) Bonded factory system	1) Bonded factory system has been established in place of free trade zones from the viewpoint of the promotion of decentralization of industries and growing of export oriented industries.	(2) 4 EPZ throughout the country are the center of channels for entry of foreign investment.	a) Pulo Gadung complex (Jakarta) It is located in East Jakarta, and being close to ports and airport, is the first full working complex in Indonesia. It is equipped with electricity, gas, water works, telephone, rubbish disposal	
2) As to its function bonded factories are same as free trade zones.	(5) Land cost for industries has drastically been increasing since 1987.			
3) Conditions to be qualified as bonded factories				

Items of Investment Environment	Malaysia	Thailand	Philippines	Indonesia
	are regulated.			<p>site, post office and bank, and siding leads to the port. In this complex there are many medium-sized manufacturers of glass, aluminum, fibers, farm implements and foodstuffs, etc.</p> <p>b) Rungkut complex (Surabaya) It is located closed to the port (15km) and is equipped with electricity, water works and so on.</p> <p>c) Tilatjap complex (Middle of Java Island) It is provided with roads, drainage, electric power wire, water supply facilities, and fire prevention equipment.</p>

Items of Investment Environment	Malaysia	Thailand	Philippines	Indonesia
SITUATION OF SERVICES	(1) Electric power supply business of peninsular Malaysia is operated by NEB.	(1) Electric power development started in 1961 and years of 1970's showed high expansion of annual average of 13%.	(1) Electric power Majorcity of electric power is supplied by Philippine Electric Power Corporation and Manila Electric Power Company.	(1) Electric power is supplied by Indonesia Electric Power Corporation.
ELECTRIC POWER	2) Generation capacity*: Approx. 43,904KW (1986) Generation amount: 16,099 million KWh 3) Now they are trying to increase the capacity but supply is not sufficient yet. Some firms have provided themselves with private generating equipments. 4) Electric power cost: Its rate for industrial use with supplied voltage of (under 6,600KV) per KWh: M\$0.21 plus monthly basic charge M\$6.00. Its rate for industrial use with supplied	2) Electrification rate is supposed to be about 80% in metropolitan areas and about 40% as a whole and that in provincial areas is said to still remain at 20% level. 3) Around 20% of electric power demand is from people's life and the rest from industries. 4) Generation method ratio is 2:1 by thermal power plants to water power plants. Now, plants to optimize the utilization of water power and to use natural gas and atomic powers. Generation capacity: 75,704KW (1986)	2) Necessary amount of electric power can almost be secured in around Manila, while in provincial areas electrification has not progressed yet and electric power is supplied with various voltages. Generation capacity: 64,624KW (1986) Generation amount: 22,320 million KWh 3) Large-sized factories are operated with private generation. 4) Electric power cost in case of location at EPZ per KW/month, 1.12 peso/KWh (average)	2) Electric power demand gets growing year after year (annual rate 13-15%). Thus, Expansion of generating facilities is one of the government's important policies. 3) About 80% of its demand is from general use and about 40% from industrial and commercial use. Electric power is utilized only in the cities yet and its spreading rate is only about 10%. 4) As cost is high and supply is instable, many firms have got private generating equipments of their own. 5) Rate of electricity for business use is varied depending upon firms' scale but

Items of Investment  
Environment

Malaysia	Thailand	Philippines	Indonesia
<p>voltage of (under 6,600-66,000): M\$50.6 plus monthly basic charge M\$5.00.</p> <p>* Generation capacity = maximum generating power of generating equipments Generation amount = including consumed quantity of electric power and lost quantity during transmission.</p>	<p>Generation amount: 25,932 million KWh</p> <p>5) Electric power cost per KW/day: about 2.40 Bt (average)</p>		<p>generally it's 0.11 US\$ per KWh.</p> <p>6) Generation capacity: 84,704KW (1986) Generation amount: 29,850 million KWh</p>

INDUSTRIAL WATER

- (1) Industrial water
- 1) Almost all the sources of water supply are rivers, which abound with water on account of heavy rain.
  - 2) Quality of water being chemically treated, is considered better than those of neighboring southeast Asian countries.
  - 3) Industrial parks located at the suburbs of large cities have some difficulties in supplying sufficient water because
- (1) Water supply, Industrial water.
- 1) Water supply is spreaded in Jakarta and other cities but other provincial areas are not equipped with water supply facilities.
  - 2) Quality of water provided through these water works is not good and sometimes is inadequate not only to drinking water but also to industrial water. Besides, supply is stopped sometimes
- (1) Water supply, Industrial water.
- 1) In Manila metropolitan areas both drinking water and industrial water are supplied by Water Supply Corporation.
  - 2) In provincial areas well water is used, while factories prepare their own water supply equipments at their account.
  - 3) To use rivers, it has problems that quality of water decreases in dry seasons and its
- (1) Water supply, Industrial water.
- 1) It is operated and controlled by Metropolitan Water Work Authority (MWWA) in metropolitan areas and by Provincial Water Works Authority (PWWA) in provincial areas.
  - 2) Metropolitan areas now cannot help but depend on chemically treated water (river water) in place of well water because of lowering of underground water

Items of Investment Environment	Malaysia	Thailand	Philippines	Indonesia
	<p>of sharp demand from houses and factories.</p> <p>4) Water supply capacity of east Malaysia is not enough.</p> <p>5) Sewerage system has been constructed in only a few large cities so far and then, future expansion is expected.</p> <p>6) Rate: Rate of water supply differs with states.            Johore: M\$1.20m<sup>2</sup>/M            Kelua Katong: M\$0.70m<sup>2</sup>/M            Keda: M\$0.86m<sup>2</sup>/M</p>	<p>level caused by increase of wells and deterioration of quality of water caused by mixture of salt water.</p> <p>3) Crude water is not potable at all even though it is chemically treated.</p> <p>4) NWA and PWA have started urgent plan for improvement.</p> <p>5) Rate: about 8.45Bt per m<sup>3</sup></p>	<p>quality changes. Recently deterioration of water has advanced and therefore filtering equipments are needed.</p> <p>4) Rate:            Less than 25m<sup>3</sup> \$7.73            25m<sup>3</sup>-1,000m<sup>3</sup> \$0.31/m<sup>3</sup>            More than 1,000m<sup>3</sup> \$0.36/m<sup>3</sup></p>	<p>in dry seasons.</p> <p>3) Sewerage and draining are not sufficient yet in many places.</p> <p>4) As industrial water has problems both in its quantity and quality, there are fears that operation would be hindered unless each factory prepares their own water supply equipments. Many firms utilize wells.</p> <p>5) Rate: 350-600Rp./month</p>
		<p>only city where an urgent solution is requested for sewerage problems.</p> <p>2) There is another problem of flooded streets caused by sinking ground. Construction of integrated public sewerage is expected.</p> <p>(3) Industrial water</p> <p>1) Each firm sinks wells and uses well water as</p>		<p>As Indonesia consists of more than 13,000 islands, marine transportation is main transport method and consequently roads and railways transportations are secondly. This country is inferior to neighboring countries regarding transport conditions.</p>

industrial water. has hardness and resolved salt two times as much as Japanese standard. 3) Drawing of underground water is free from restrictions but rules of drainage are severe than those of Japan.

TRANSPORT . TRAFFIC SERVICES

- (1) Roads
- 1) They are classified roughly into national highways, state highways and local ways. Total length is 39,069km (1986) and paved portion is so high as about 80%.
  - 2) Main highways in Peninsular Malaysia are;
    1. National highway No.1 running from Johore Bahru to the border of Thailand through the west side of peninsular,
    2. National highway No.2 connecting east and west coasts,
    3. National highway No.3 running from

- (1) Roads
- 1) Roads play main role in Thai inland traffics and over 80% of transportations of cargos and passengers depend on the roads
  - 2) As of 1987 total length is 84,764km and paved portion is 40%.
  - 3) Now that national highway net has been completed, points are laid on the construction of highways necessary for farm village developments and national defense.
  - 4) Construction of cargo terminals, passenger termi-

- (1) Roads
- 1) As of 1987, total length is 157,810 km and paved portion is 14%.
  - 2) Roads are developed through plain areas of Luzon island the center of which Manila.
  - 3) Pan-Philippine Highway has been completed connecting Appari of northern part of Luzon island with Davao of southern part of Mindanao island.
  - (2) Railways National Railway operates in Luzon island and private railways in Cebu and Panay islands.

- (1) Roads
- 1) Total length is 219,009km (1986). Road network is thin as a whole. Paved portion has increased to 62.3% but maintenance is poor and broken portion is high with the exception of national highways.
  - 2) 63km toll expressway is constructed linking Jakarta and Bogor Ciawi to mitigate traffic congestion around Jakarta, which is scheduled to be extended.
  - (2) Railways are found in Java, Madura

Items of Investment Environment	Malaysia	Thailand	Philippines	Indonesia
	<p>Kuantan to Kota Bharu alongside the east coast, 4. East to west highway completed in 1982.</p> <p>In East Malaysia, roads are not developed yet and highways connecting main cities are only available.</p> <p>(2) Railways of Peninsular Malaysia have 2 trunk lines, one to connect Singapore with Bangkok running through west coast and the other extending from the center of peninsula to northwest coast and some branch lines around KL.</p> <p>2) Coast Malaysia has only one line in Kota Kinabaru, Sabah state and nothing in Sarawak.</p> <p>3) Weight of railway transportation is small.</p>	<p>nals and relief of traffic congestion of Bangkok and its improvement plan, etc. are also important targets.</p> <p>(3) Aviation</p> <p>1) Philippine Airways operate domestic and international airway services.</p> <p>2) Airway network is organized with Manila International Airport and other 57 airports International airports are 2 airports of Manila and Cebu.</p> <p>3) Airway cargo transportation: 265 million tons/km (1987)</p> <p>(4) Shipping</p> <p>1) As Philippine consists of a lot of islands, marine transportation has well developed.</p> <p>2) Both Manila and Cebu are the largest ports.</p> <p>3) Manila is the center of overseas trade, holding 5 piers for outbound ships and 23 berths. Container</p>	<p>Total length is 1,450km. Portion of railway transportation is low.</p> <p>(3) Aviation</p> <p>1) Philippine Airways operate domestic and international airway services.</p> <p>2) Airway network is organized with Manila International Airport and other 57 airports International airports are 2 airports of Manila and Cebu.</p> <p>3) Airway cargo transportation: 265 million tons/km (1987)</p> <p>(3) Aviation</p> <p>1) Airway transportations have been developed recently and jet plane services are available among main cities.</p> <p>2) Airports of main cities are in process of repairs.</p> <p>2) Airway cargo transportation: 337 million tons/km (1987)</p>	<p>and Sumatra islands but as all of them were installed in the era of Dutch rule, majority of their trains are old fashioned and service is poor.</p> <p>2) Although passengers and cargos which utilize them have been decreased in competition with bus and truck, their competitiveness is getting recovered as method of long distance transportation.</p> <p>(3) Aviation</p> <p>1) Airway transportations have been developed recently and jet plane services are available among main cities.</p> <p>2) Airports of main cities are in process of repairs.</p> <p>2) Airway cargo transportation: 337 million tons/km (1987)</p>

Items of Investment  
Environment

Malaysia

- (3) Aviation  
1) Malaysia has 18 airports, 9 in Peninsular Malaysia and 9 in East Malaysia, Out of which Kuala Lumpur, Penang and Kota Kinabaru are international airports.  
2) Airway cargo transportation: 335 million tons/km (1987).  
In recent years demand for airway transportation especially of cargo has been sharply increasing and shows about 15% of annual growing.  
3) There are various plans each as the second stage construction of KL airport to begin with, respective airports' expansion program and new airports construction projects.

- (4) Shipping  
1) Main ports are Port Kelang,

Thailand

- track and overhead railways.  
(3) Aviation  
1) Bangkok is the base of southeast airway network into which 38 airlines have extended.  
2) International airports:  
4 airports of Bangkok, Chiang Mai, Hat Yai and Phuket.  
3) Airway cargo transportation: 524 million tons/km (1987)  
4) Passengers using Bangkok airport: It showed expansion of 2.8 times during 10 years from 1.90 million in 1970 to 5.30 million in 1979.  
5) Now, the second international airport is planned to construct to substitute for Bangkok airport.

- (4) Shipping  
1) Bangkok (Krung Thep port) is one of main ports but

Philippines

- ports were already completed (1981), while Manila port is planned to be expanded.  
4) Cebu port is the center of inbound shipping. Other marine ports are Legaspi, Iloilo, Zamboanga, Cagayan and Davao, etc. and total number of ports of various sizes is said to be so many as 3,000.  
5) Marine cargo transportation (1987) Loaded cargos: 24,696 thousand tons  
Unloaded cargos: 12,984 thousand tons

Indonesia

- (4) Shipping  
1) As Indonesia is the largest archipelago nation in the world, maintenance of marine transportation capacity is one of important points not only for exterior trades but also for integration of the nation.  
2) Main islands are linked by regular line service but serving ships are so small as 500-2,000 tons and many of them are worn-out.  
3) Specialized vessels are used for crude oil, coals, lumbars, cement, fertilizers.  
4) Government is focusing on shipbuilding of outbound ships.  
5) Preparation for containerization is delayed and ports where container cargoes can be handled are only 3 ports of



Items of Investment Environment	Malaysia	Thailand	Philippines	Indonesia
	<p>Penang port, Johore port, Kuantan port (all above in Peninsular Malaysia) and Bintule port (in East Malaysia)</p> <p>2) Peninsular Malaysia possesses other ports such as Port Dixon, etc. which, together with Port Kelang and Penang port, handle 70% of total cargos handed in Peninsular Malaysia.</p> <p>3) East Malaysia possesses Sandakan port, Kota Kinabaru port, Tawau port, Kuching port and Sibuluan port and Bintule port was constructed mainly for shipping LNG and area.</p> <p>4) Expansion of each existing ports and construction of container terminals are planned to meet the needs of container transportation.</p> <p>5) Marine cargo transportation (1987)</p>	<p>ships of over 10,000 gross tons cannot call it because it is a river port and the water is not deep enough (8.5m). So it is uneconomical.</p> <p>2) It is behind in mechanization and consequently rationalization of loading and unloading is not progressed. Besides berth are wanting and transportation facilities are not well prepared. All these factors have caused freight congestion problem.</p> <p>3) For this reason such plans as development of Laem Chabang port, conversion of Sattahip port to commercial port, development of Phuket port and Sangkhla port have been carried out.</p> <p>4) In accordance with Marine transport promotion law</p>		<p>Jakarta, Surabaya and Medan.</p> <p>6) Marine cargo transportation (1987):  Loaded cargos: 147,552 thousand tons  Unloaded cargos: 40,596 thousand tons</p>

Items of Investment Environment	Malaysia	Thailand	Philippines	Indonesia
<p>Loaded cargos: 14,652 thousand tons Unloaded cargos: 20,880 thousand tons</p>	<p>decreed in 1978, increase of loading rate per ships of Thai nationality and taxation incentives to shippers using ships of Thai nationality have been aimed.</p> <p>5) Container yards are being developed through inland areas.</p> <p>6) Marine cargo transportation (1987) Loaded cargos: 24,444 thousand tons Unloaded cargos: 19,008 thousand tons</p>	<p>(1) Although telegraph and telephone networks of Malaysia are relatively well prepared among southeast asian countries, telephone capacity has continued to be wanting due to sharp increase of demand.</p> <p>(2) Number of telephone as of 1985</p>	<p>(1) Telephone 1) Number of telephones as of 1985 is 820, that is 1.5 per 100 persons. 2) Majority is concentrated in Manila Metropolitan areas. 3) There are about 60 telephone companies but Philippine Long-distance Telephone</p>	<p>(1) Mail In spite of expansion of post offices being effected, its network is not well extended yet and it takes pretty long time to collect and deliver mail matter, which sometimes disappeared.</p>

COMMUNICATIONS

Items of Investment Environment	Malaysia	Thailand	Philippines	Indonesia
	<p>is 1,279 (5 telephones per 100 persons) The 4th 5 years plan in which telephone circuits would be increased to 1.60 million by 1985 was carried out. Besides telex network has been reinforced.</p>	<p>planned in order to solve the problem of telephone shortage. 3) Number of telephone as of 1985 is 755, that is 1.4 per 100 persons.</p>	<p>Company covers 80% of total demand. 4) As telephone equipments are worn out and it causes difficulties of communication many times, modernization of the equipments is urgently needed.</p>	<p>(2) Telephone Graph 1) State Telecommunications Corporation operates telecommunication business. 2) Number of Telephones as of 1982 is 669, namely 0.4 per 100 persons, which is the least even of southeast asia. Number of switchboard and circuit capacity are insufficient and consequently it is difficult to make a phone call. In provincial areas especially it is.</p>
	<p>(3) As telephone installation at industrial parks is given priority, the supply of telephone for business has almost no problem, as far as users are located at industrial parks.</p>	<p>(2) International telephone service Phone call is made through operator intervention system, while direct dialing system is available in Bangkok, etc.</p>		<p>3) Telegraph and telex are often utilized thanks to improvement of microwave circuits and to launched satellites. Especially telex is popularized.</p>
		<p>(3) International telex service It depends on satellite telecommunications through INTERSAT except some cases. As a part of ASEAN submarine cable networks, sections to connect respective three countries of Thailand, Malaysia and Singapore have already been completed.</p>		

Items of Investment Environment	Malaysia	Thailand	Philippines	Indonesia
<p>POLLUTION REGULATIONS</p>	<p>(1) Basic laws for prevention of pollution is under jurisdiction of Bureau of Environmental Controls of Ministry of Service Technology and Environment as a part of Laws for Environmental Security.</p> <p>(2) Pollution standards so far established are,  1) air pollution  2) disposal of natural gum  3) filthy water  industrial wastes</p> <p>(3) Government is watching pollution problems severely because of increasing troubles brought about with industrial expansion. Especially it pays strong attention to water quality pollution, for many people still depend on natural water of rivers, etc. for living water.</p>	<p>(1) They are under jurisdiction of National Board of Environment.</p> <p>(2) There are restrictions on the atmosphere, water quality, industrial wastes and noise, and are as severe as those of advanced nations.</p> <p>(3) It is desirable to consult with National Board of Environment beforehand.</p>	<p>(1) Investigations and research are carried out mainly by Board of Pollution Restrictions over pollution problems such as pollution of water quality of rivers caused by industrial waste water and exhaust gas of automobiles, and their counter-measures are in process of concrete practice.</p> <p>(2) In 1976 pollution restrictive law was enacted and in 1977 Council for Environmental Protection was established.</p> <p>(3) Obtainment of the approval of Bureau for Environmental Controls is one of the conditions for installing factories. Especially since 1990 strong policy for observing standards has been issued.</p>	<p>(1) Strong interest has been shown in pollution problems but no practice has been accompanied with.</p> <p>(2) Sometimes certain standards severer than those of advanced industrial nations are requested to newly installed factories, therefore it is desirable for firms extended to this country to investigate detailedly each country's standards, to well explain to the officer in charge to make him convinced.</p>

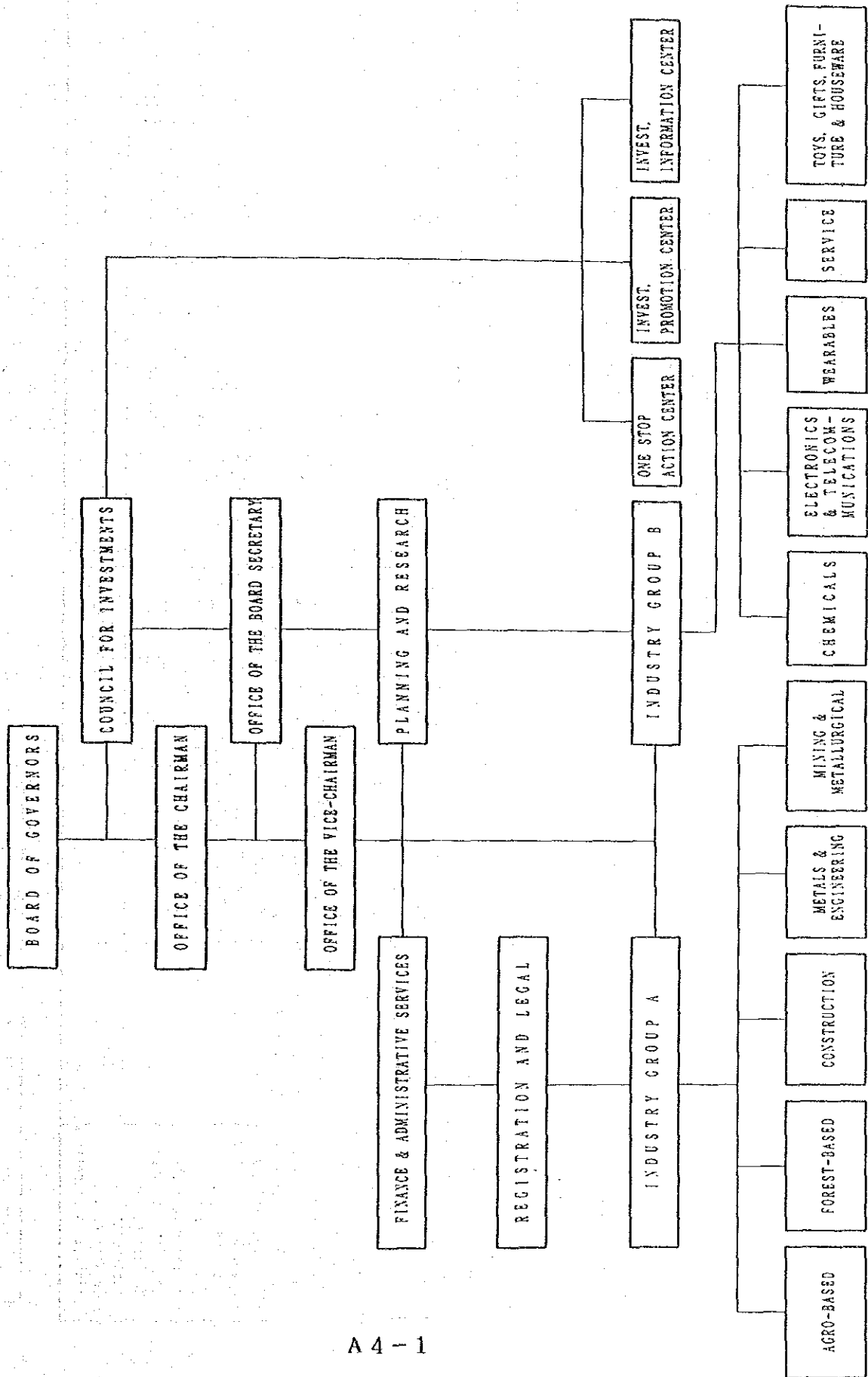


付編 4

BOI及びEPZA組織図

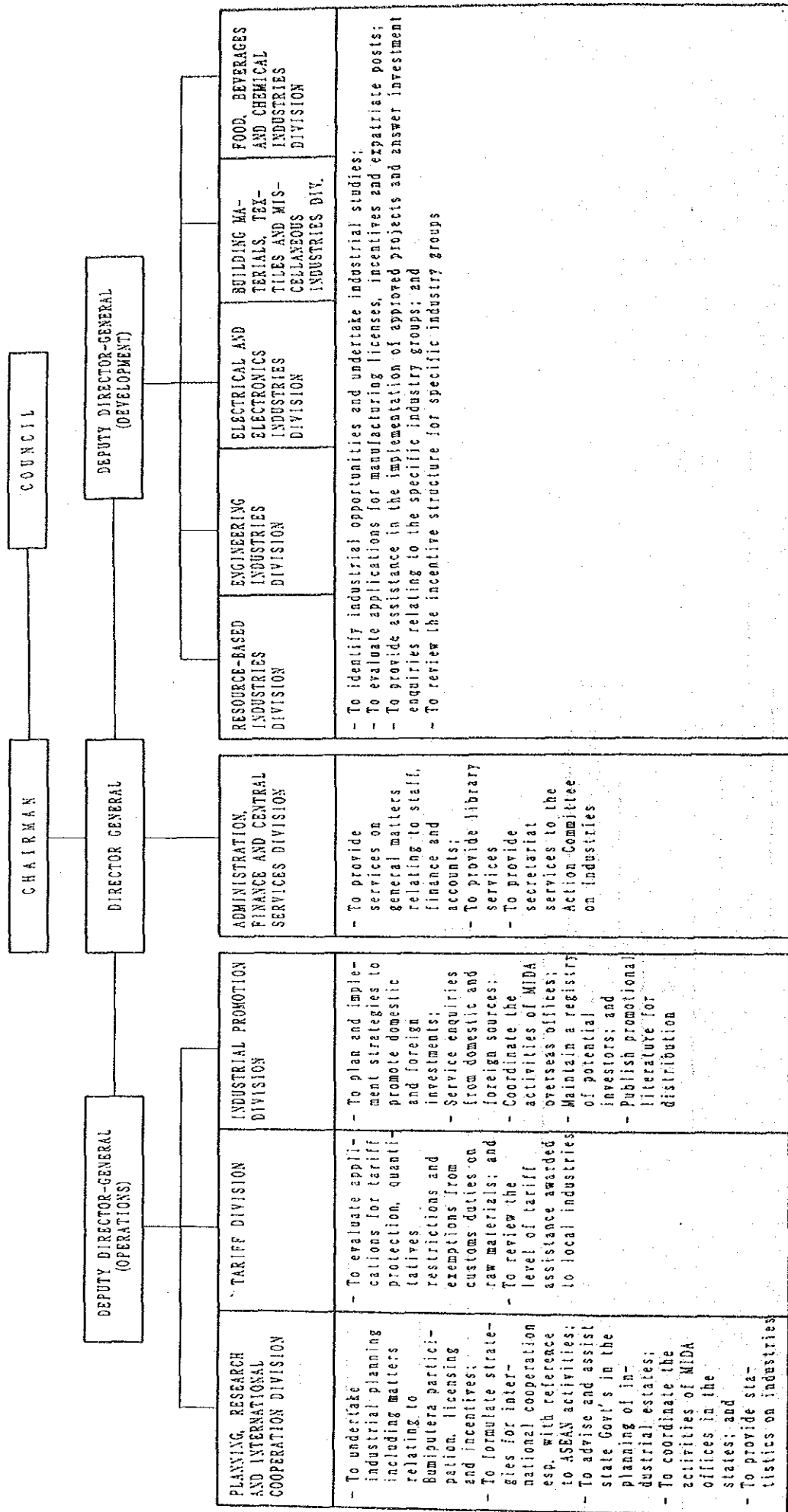


ANNEX 4-1 BOI ORGANIZATIONAL CHART OF THE PHILIPPINES





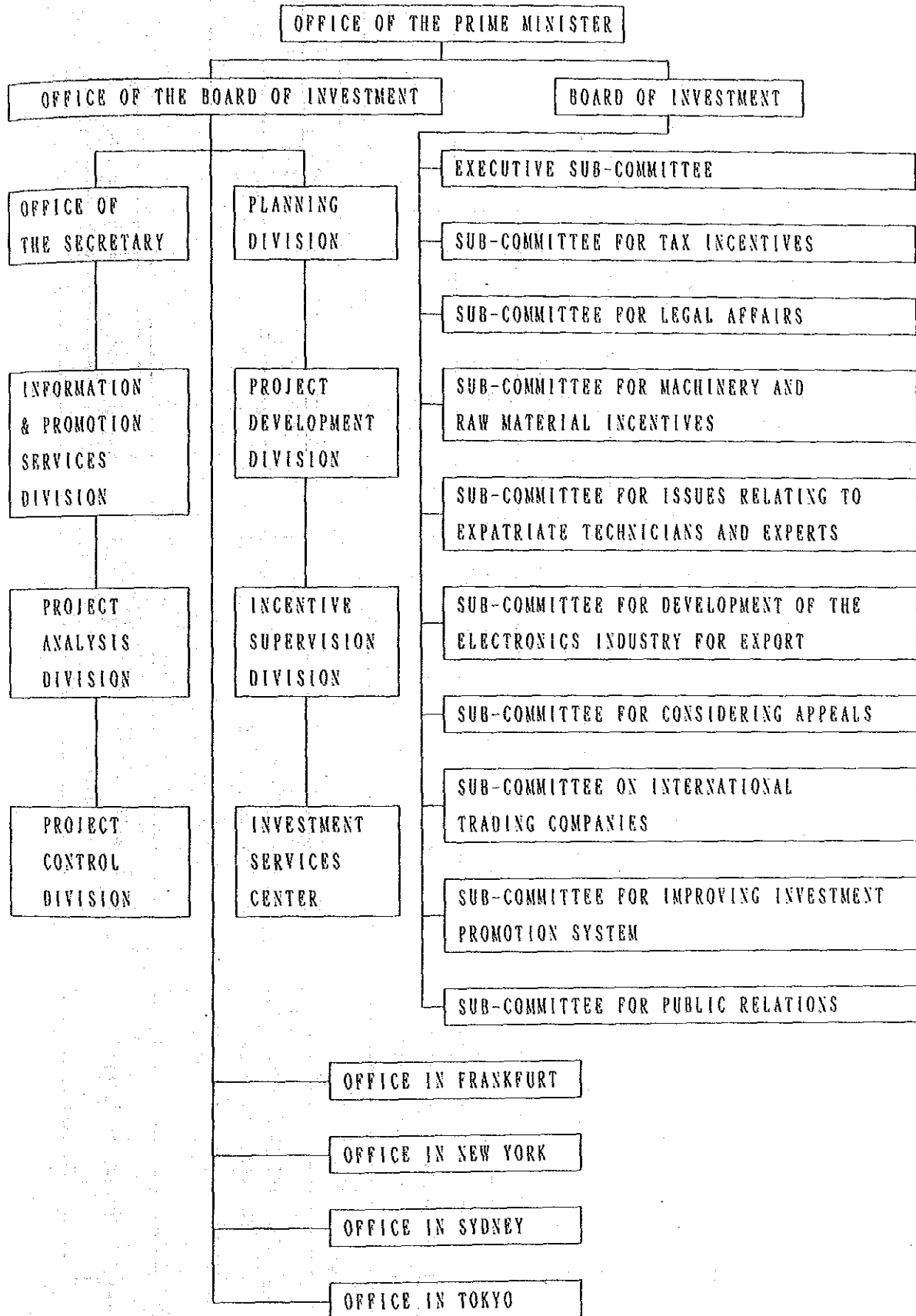
ANNEX 4-2 ORGANIZATION CHART MALAYSIAN INDUSTRIAL DEVELOPMENT AUTHORITY



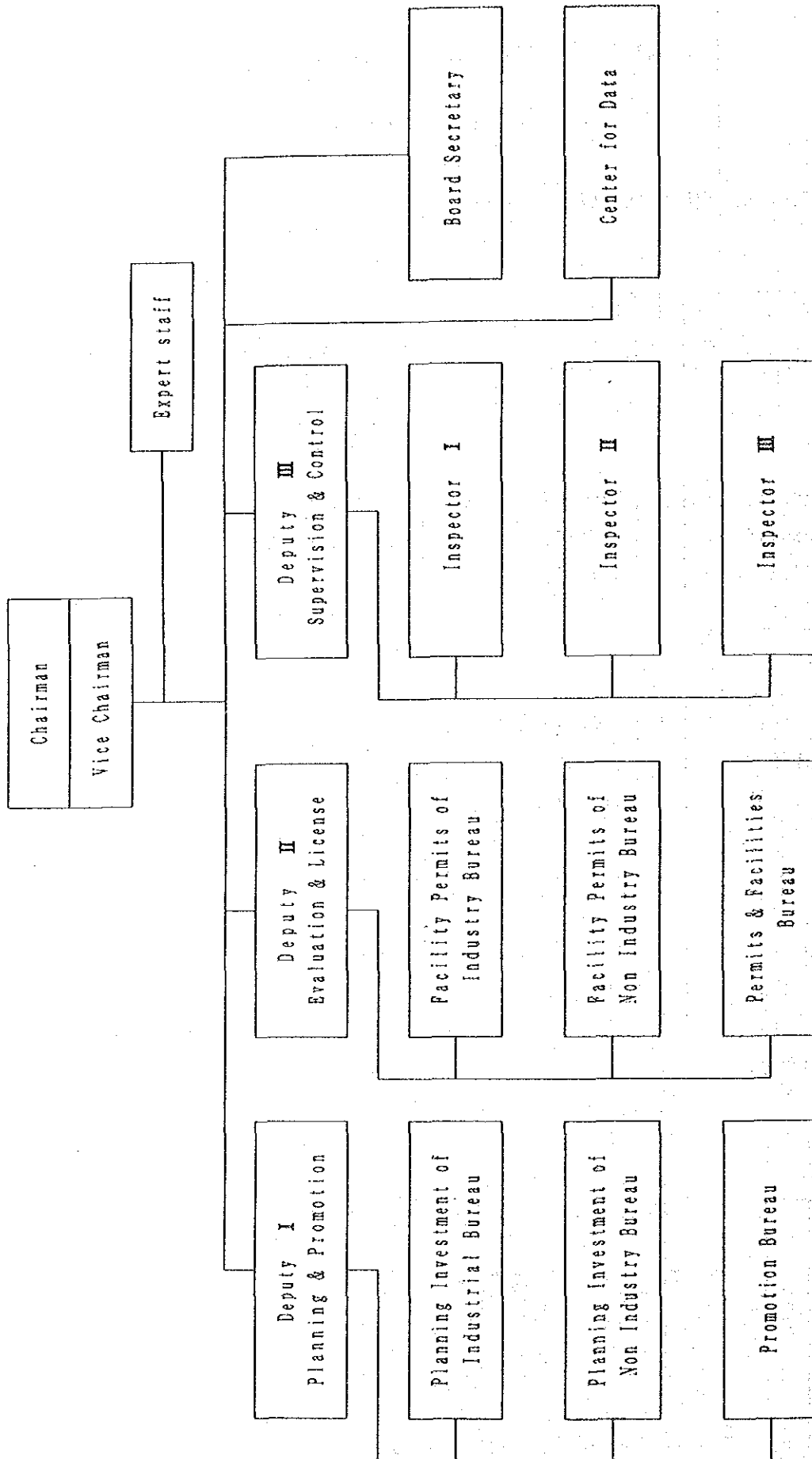
OVERSEAS CENTRES	
London	Sydney
Cologne	Tokyo
Paris	Singapore
New York	Hong Kong
Los Angeles	Zurich
Chicago	Seoul

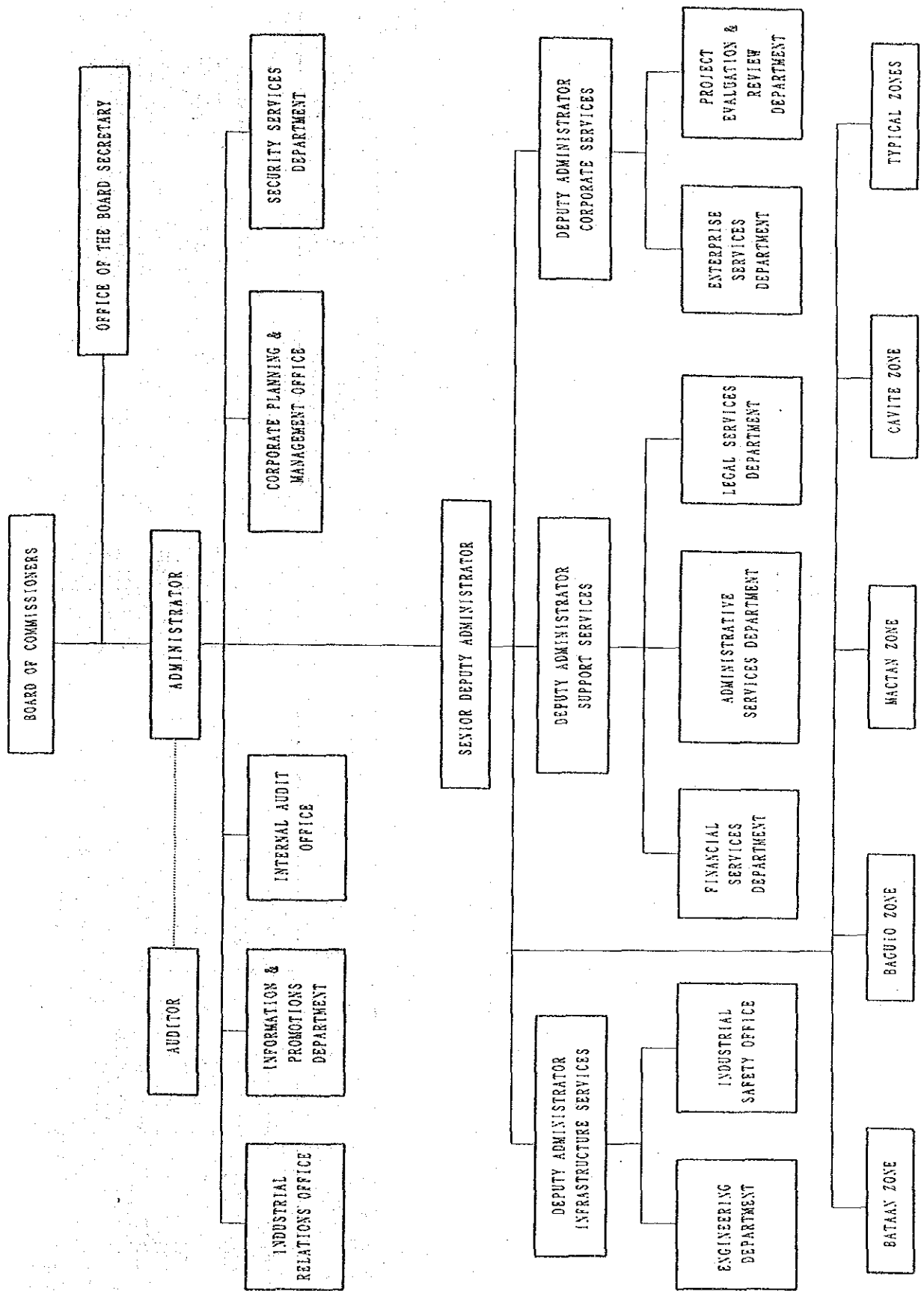
STATE OFFICES	
Alor Setar	Kuching
Ipon	Kota
Johor Bahru	Kinabalu
Kuantan	Kota Bharu
Kuala	
Terengganu	

ANNEX 4-3 ORGANIZATION CHART OF BOI OF THAILAND

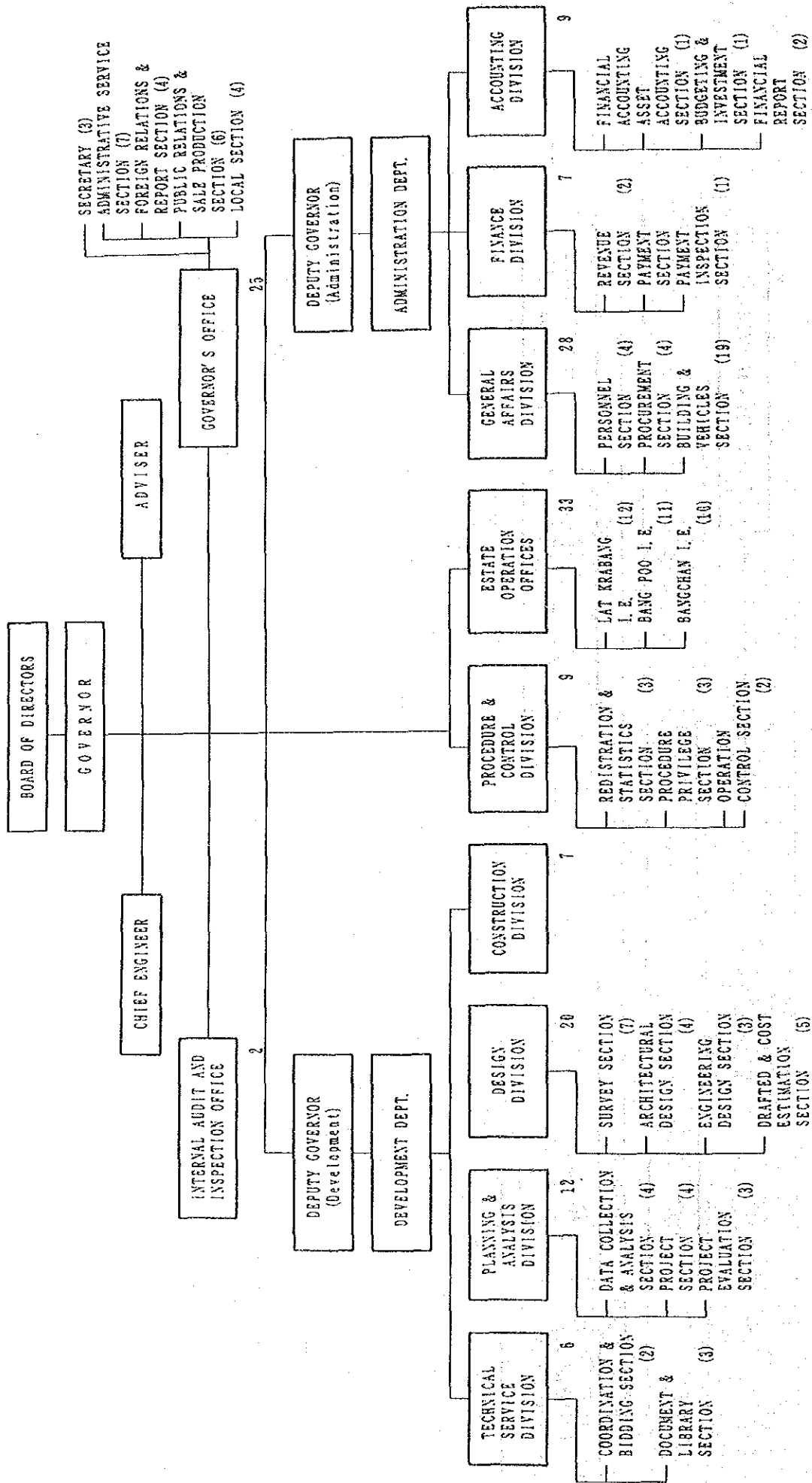


ANNEX 4-4 ORGANIZATION CHART OF BKPM OF INDONESIA





ANNEX 4-6 HEAD ORGANIZATION CHART OF THE THAILAND



付編5

4 EPZ の概要



ANNEX 5 Infrastructure of main Industrial Estates

Baguio City E.P.Z.

Bataan E.P.Z.

Cavite E.P.Z.

Mactan E.P.Z.

1. Registration Fee	Filling fee P1,000/one time Registration fee P1,000/one time	Filling fee P1,000/one time Registration fee P1,000/one time	Filling fee P1,000/one time Registration fee P1,000/one time	Filling fee P1,000/one time Registration fee P1,000/one time
2. Sales (Rental) Rates for Industrial Land	<p>Period Peso/Sq.M./Month</p> <p>Jan 1'85 - 4.70 Dec 31'89</p> <p>Jan 1'90 - 6.82 Dec 31'94</p> <p>Jan 1'95 - 9.88 Dec 31'99</p> <p>Jan 1 2000 - 14.33 Dec 31'04</p>	<p>Period Peso/Sq.M./Month</p> <p>Jan 1'85 - 3.00 Dec 31'89</p> <p>Jan 1'90 - 4.35 Dec 31'94</p> <p>Jan 1'95 - 6.31 Dec 31'99</p> <p>Jan 1 2000 - 9.15 Dec 31'04</p>	<p>Period Peso/Sq.M./Month</p> <p>Jan 1'85 - 3.60 Dec 31'89</p> <p>Jan 1'90 - 5.25 Dec 31'94</p> <p>Jan 1'95 - 7.60 Dec 31'99</p> <p>Jan 1 2000 - 11.02 Dec 31'04</p>	<p>Period Peso/Sq.M./Month</p> <p>Jan 1'85 - 4.20 Dec 31'89</p> <p>Jan 1'90 - 6.09 Dec 31'94</p> <p>Jan 1'95 - 8.83 Dec 31'99</p> <p>Jan 1 2000 - 12.80 Dec 31'04</p>
3. Standard Factory Building	<p>3 story x 2 building (L/108m x w/27m x 3 story)</p> <p>&lt;Rental Rates&gt;</p> <p>Period Peso/Sq.M./Month</p> <p>Jan 1'88 - 34.18 Dec 31'89</p> <p>Jan 1'90 - 39.31 Dec 31'91</p> <p>Jan 1'92 - 45.21 Dec 31'93</p> <p>Jan 1'94 - 51.99 Dec 31'95</p>	<p>3 story x 11 building (L/96m x w/29m x 3 story)</p> <p>&lt;Rental Rates&gt;</p> <p>Period Peso/Sq.M./Month</p> <p>Jan 1'88 - 33.00 Dec 31'89</p> <p>Jan 1'90 - 37.95 Dec 31'91</p> <p>Jan 1'92 - 43.60 Dec 31'93</p> <p>Jan 1'94 - 50.15 Dec 31'95</p>	<p>3 story x 2 building (L/108m x w/27m x 3 story)</p> <p>&lt;Rental Rates&gt;</p> <p>Period Peso/Sq.M./Month</p> <p>Jan 1'88 - 31.34 Dec 31'89</p> <p>Jan 1'90 - 36.05 Dec 31'91</p> <p>Jan 1'92 - 41.45 Dec 31'93</p> <p>Jan 1'94 - 47.65 Dec 31'95</p>	<p>3 story x 2 building (L/108m x w/27m x 3 story)</p> <p>&lt;Rental Rates&gt;</p> <p>Period Peso/Sq.M./Month</p> <p>Jan 1'88 - 31.34 Dec 31'89</p> <p>Jan 1'90 - 36.05 Dec 31'91</p> <p>Jan 1'92 - 41.45 Dec 31'93</p> <p>Jan 1'94 - 47.65 Dec 31'95</p>
4. Power Supply	<p>NPC's two hydroelectric generating plants with a capacity, of 175MW through the zone's two 10,000KVA 69KV/13.8KV substation.</p> <p>&lt;Utility Rates&gt;</p> <p>Demand Charge Peso/KW/Month</p> <p>First 1,000KW 20.394 Next 9,000KW 21.527 Over 10,000KW 22.773</p> <p>Energy Charge Peso/KW/Month</p> <p>First 200KWh/month 1.1037 Next 250KWh/month 1.0641 Over 450KWh/month 1.0301</p> <p>&lt;Available Pipeline Voltage&gt; 110V, 220V, 440V</p>	<p>NPC supplies electrical power through a 100MVA 230/69KV main station and eight 10,000KVA. 69/13.8KVA substations.</p> <p>&lt;Utility Rates&gt;</p> <p>Demand Charge Peso/KW/Month</p> <p>First 1,000KW 20.394 Next 9,000KW 21.527 Over 10,000KW 22.773</p> <p>Energy Charge Peso/KW/Month</p> <p>First 200KWh/month 1.1037 Next 250KWh/month 1.0641 Over 450KWh/month 1.0301</p> <p>&lt;Available Pipeline Voltage&gt; 110V, 220V, 440V</p>	<p>Distribution system within the zone is 34.5KV. Interim power comes from MERALCO. Proposed power would come from NPC.</p> <p>&lt;Utility Rates&gt;</p> <p>Demand Charge Peso/KW/Month</p> <p>First 1,000KW 20.394 Next 9,000KW 21.527 Over 10,000KW 22.773</p> <p>Energy Charge Peso/KW/Month</p> <p>First 200KWh/month 1.1037 Next 250KWh/month 1.0641 Over 450KWh/month 1.0301</p> <p>&lt;Available Pipeline Voltage&gt; 110V, 220V, 440V</p>	<p>NPC's two 10,000KVA 69KV/13.8KV substations.</p> <p>&lt;Utility Rates&gt;</p> <p>Demand Charge Peso/KW/Month</p> <p>First 100KW 20.53 Over 100KW 22.00</p> <p>Energy Charge Peso/KW/Month</p> <p>First 300KWh/month 1.1033 Over 300KWh/month 1.0018</p> <p>&lt;Available Pipeline Voltage&gt; 220V, 440V</p>



Baguio City E.P.Z.

5. Water Supply

One million gallon tank provided by the Baguio City Water District.

<Utility Rates> Consumption Meter cu.m./Month	P/cu.m
First 10 1/2 inch	54.60
3/4 inch	87.30
1 inch	174.60
1 1/2 inch	436.50
2 inch	1,091.25
3 inch	1,964.25

in excess of 10 cu.m  
 11 cu.m to 20 cu.m 3.9  
 21 cu.m to 30 cu.m 3.98  
 31 cu.m and above 4.13

Bataan E.P.Z.

Water is supplied by a 2.4 billion gallon capacity dam.

<Utility Rates> Consumption cu.m./Month	P/cu.m
Up to 25 cu.m	106.24
26 to 1,000 cu.m	4.25
1,001 cu.m and above	4.98

Cavite E.P.Z.

Two elevated water tank, each with a 100,000 gallon capacity, a ground storage reservoir capable of delivering one million gallon of water daily.

<Utility Rates> Consumption cu.m./Month	P/cu.m
Up to 25 cu.m	154.15
26 to 1,000 cu.m	6.1655
1,001 cu.m and above	7.2010

Mactan E.P.Z.

One million gallon reservoir and an elevated water tank with a 30,000 gallon capacity, both of which we operated by MCWD.

<Utility Rates> Consumption Meter cu.m./Month	P/cu.m
First 10 1/2 inch	56.25
3/4 inch	90.00
1 inch	180.00
1 1/2 inch	450.00
2 inch	1,125.00
3 inch	2,025.00
Above 3	4,050.00

6. Communications

At present, 127 pair of telephone lines are still available.

<Utility Rates> Telephone to Manila	P/cu.m
P10.8 for the first 2 min.	
P5.4 for the next minute	
Japan	
P191.25 for the first 3 min.	

Telephone service by PLDT  
 Telegraph service by PT & T  
 Telex service by Globe-Mackay  
 <Utility Rates>  
 Telephone to  
 Manila

P6.30 for the first 2 min.	
P1.40 for the next minute	
Japan	
P191.25 for the first 3 min.	

Telephone service by PLDT  
 12 direct lines to Manila.  
 Telegraph & Telex service  
 is also available.  
 <Utility Rates>  
 Telephone to  
 Manila

Telephone service by PLDT  
 Telegraph service by PT & T  
 Telex service by Globe-Mackay  
 <Utility Rates>  
 Telephone to  
 Manila

P18.20 for the first 2 min.	
P9.10 for the next minute	
Japan	
P191.25 for the first 3 min	

P42.59 for the next minute

7. Road System

Two-lane concrete roads with mercury-light and drainage canals.

Four-lane concrete roads  
 with drainage canals and  
 Maercury-lights.

For-lane concrete roads  
 with drainage canals and  
 well-spaced maercury lamps.

8. Cargo Facilities

EPZA-registered service  
 companies provide brokerage,  
 trucking and freight  
 forwarding services to serve  
 the shipping needs of zone  
 enterprises.

EPZA-registered service  
 companies provide brokerage,  
 trucking and freight  
 forwarding services to serve  
 the shipping needs of zone  
 enterprises.

EPZA-registered service  
 companies provide brokerage,  
 trucking and freight  
 forwarding services to serve  
 the shipping needs of zone  
 enterprises.

EPZA-registered service  
 companies provide brokerage,  
 trucking and freight  
 forwarding services to serve  
 the shipping needs of zone  
 enterprises.

BAGUIO CITY E.P.Z.

BARAN E.P.Z.

CAVITE E.P.Z.

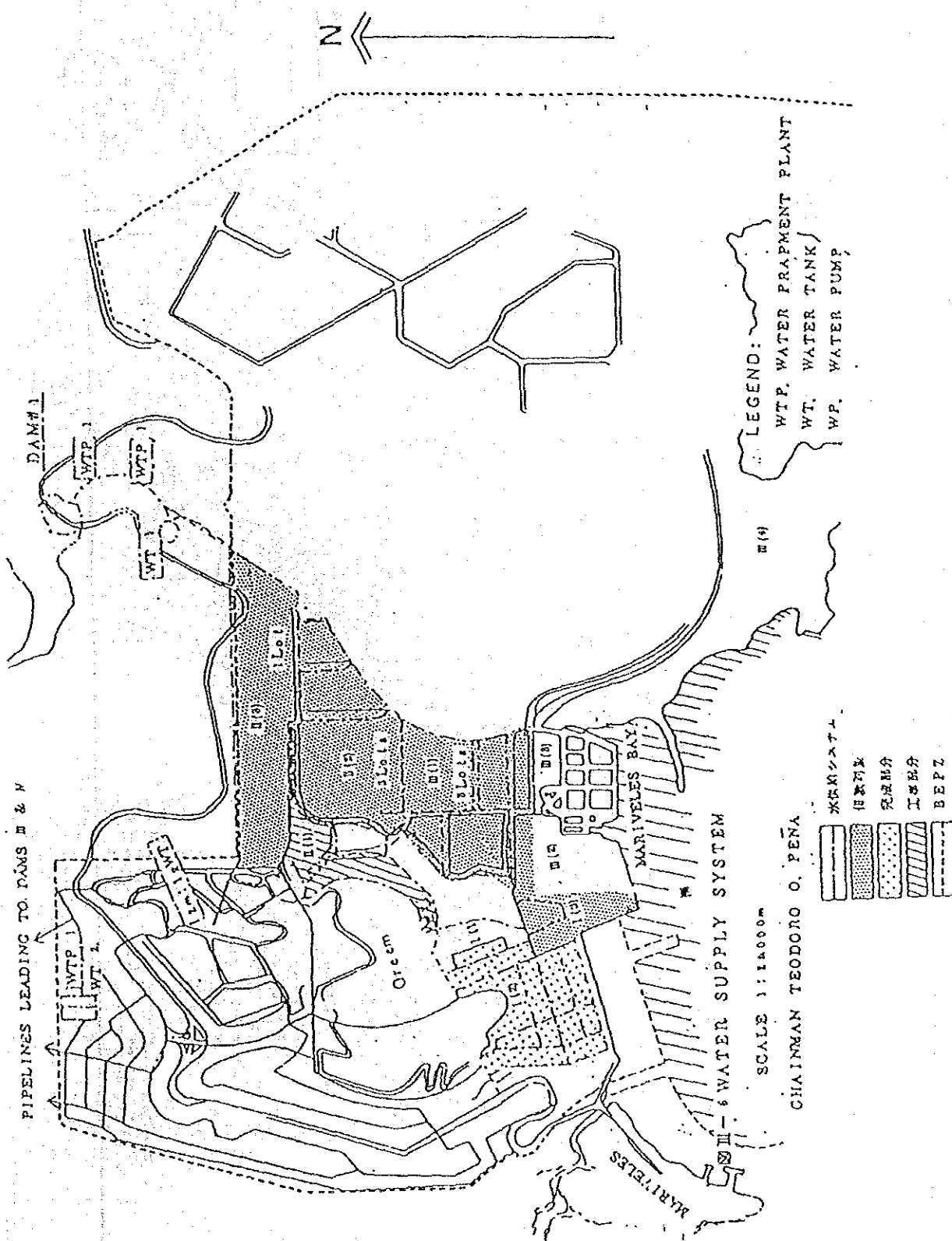
MACAN E.P.Z.

9. Other Facilities within the Zone
- Security to providing by the BCEPZ Police Force manning the zone on a 24 hour schedule.
  - A medical center is available.
  - A water treatment plant.
10. Other Key Consideration
- Housing facilities for top executives, middle-managers, and rank and fill employees are available.
  - Security services.
  - Employment agency service.
  - Employment agency service.
- Availability of young and highly educated labor force. (Baguio City has 5 colleges and 1 university and a number of technical and vocational schools.)
- Most nearest location from Manila. (among EPZs)
- Short water supply
- Poor quality condition of supplying water
- Inconvenient access to Manila
- Lack of tele-communication system
- Convenient sea line and air line from Cebu.
- More less labor strike than other area. (no labor union in the Zone.)
- Poor commuting system from Cebu city.
- Basic infrastructures and facilities may be considered equal to those could be found with Metro Manila area.
- Lack of tele-communication system.
- There have obviously been problems regarding the labor front in the zone. (great care and attention must be based on labor relations.)



EXHIBIT A5-II MASTER PLAN OF BATAAN EXPORT PROCESSING ZONE

PIPELINES LEADING TO DAMS # & #



LEGEND:  
 WTP. WATER TREATMENT PLANT  
 WT. WATER TANK  
 WP. WATER PUMP

水供給システム  
 住宅地  
 工業地  
 工業地  
 BEPZ

ANNUAL LOCATIONAL REPORT

- 1 NAME OF ESTATE / ZONE : CAVITE - EPZ
- 2 LOCATION : ROSARIO CAVITE
- 3 EXPORT PROCESSING AGENCY : ZONE AUTHORITY (EPZA)
- 4 DATE :

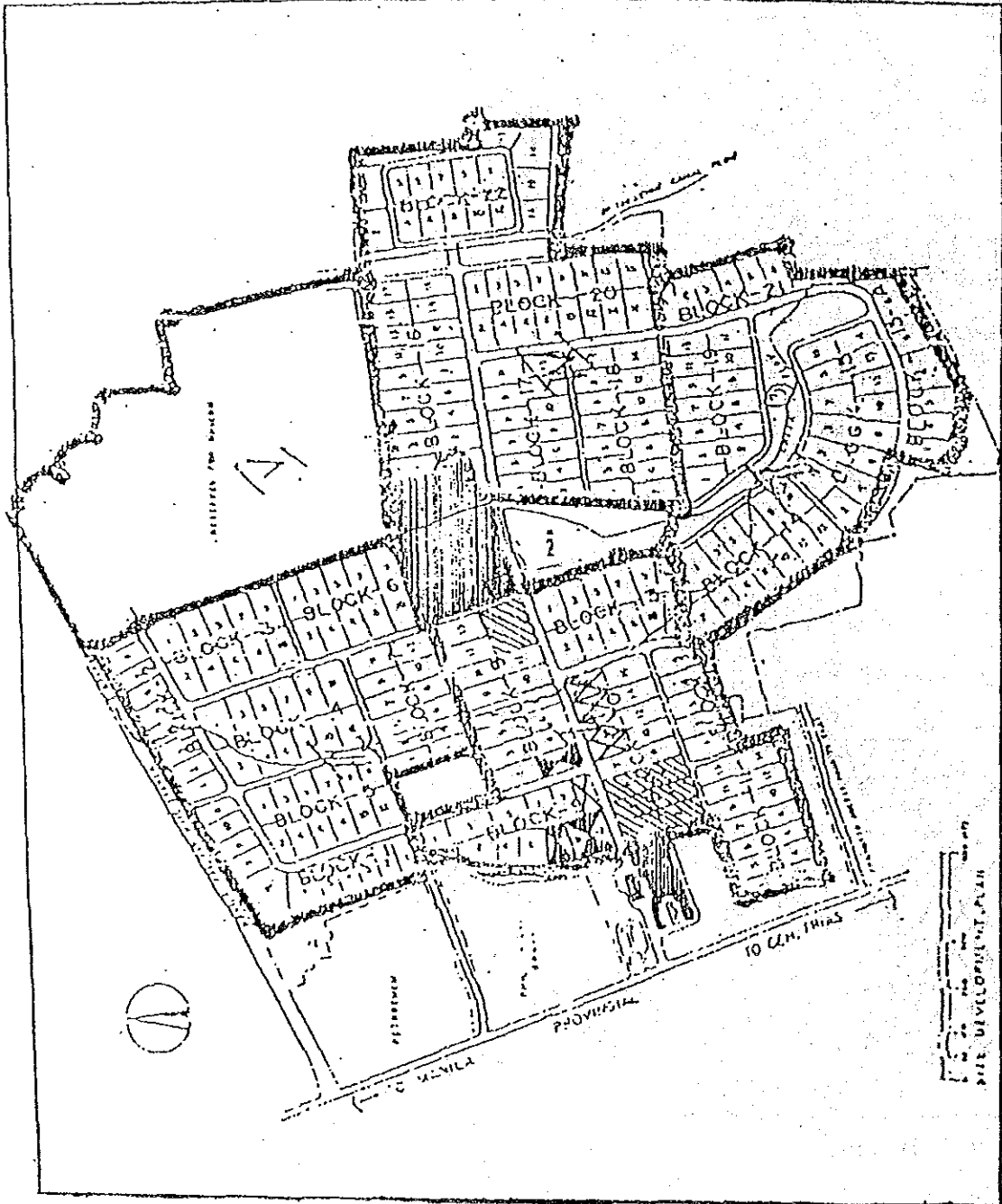
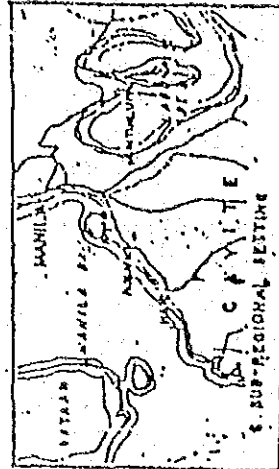
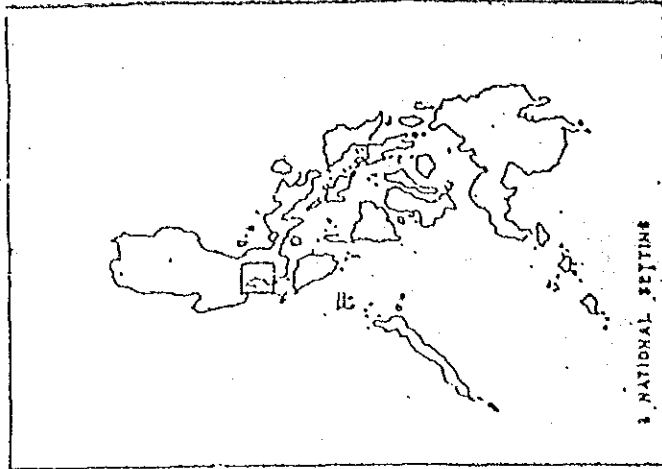


EXHIBIT A5-III MASTER PLAN OF CAVITE EXPORT PROCESSING ZONE





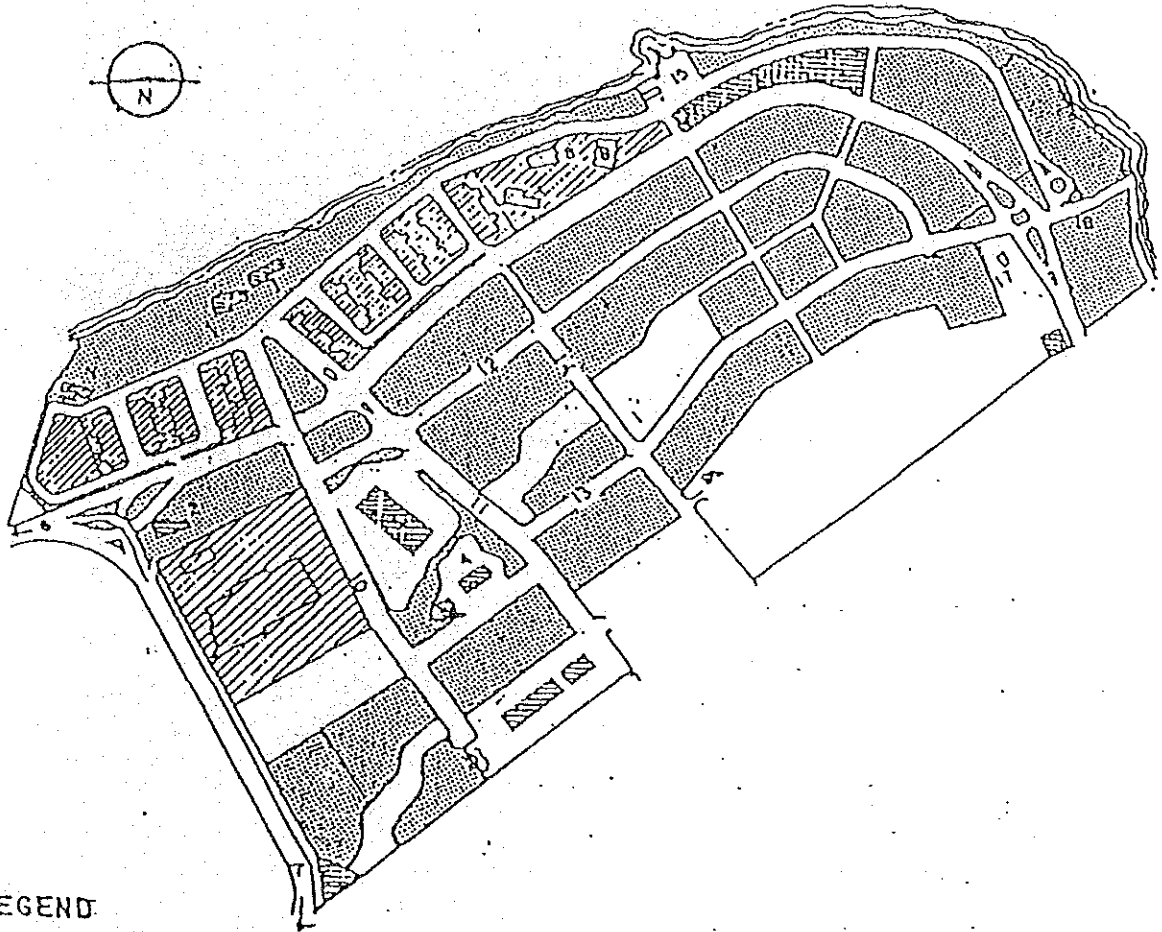



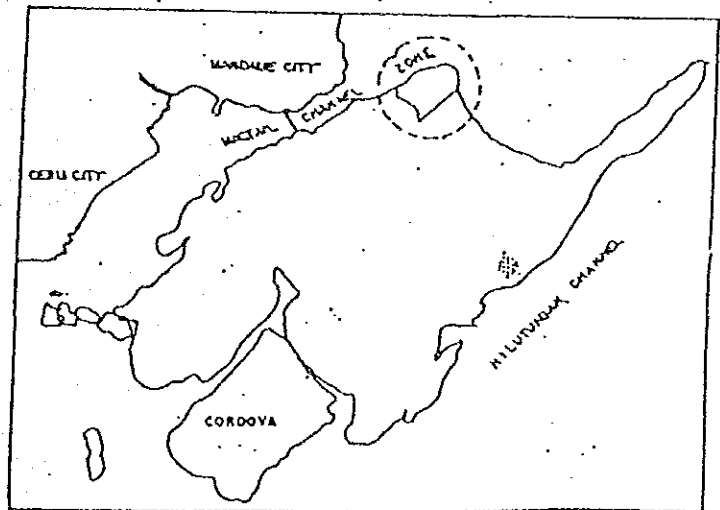
- LEGEND:
-  EXISTING ESTABLISHMENT
  -  PROPOSED ESTABLISHMENT FOR 1969
  -  PROPOSED ESTABLISHMENT FOR 1969
  -  VACANT LOT BEHIND THE ADMINISTRATION BUILDING

EXHIBIT A5-IV MASTER PLAN OF MACTAN EXPORT PROCESSING ZONE



LEGEND

- 1 EATERY
  - 2 EPZA TEMPORARY OFFICE
  - 3 ADMINISTRATION BLDG.
  - 4 SECURITY FIRE DEPT.
  - 5 AIR CARGO TERMINAL
  - 6 TO LAPU-LAPU CITY
  - 7 TO MACTAN AIRPORT
  - 8 POOL
  - 9 BOWLING
  - 10 ROAD 3
  - 11 ROAD 4
  - 12 ROAD 3
  - 13 ROAD 7
  - 14 ROAD 6
  - 15 FERRY
  - 16 TRANSMITTER TOWER (EXISTING)
  - 17 ELEMENTARY SCHOOL
-  GREENS  
 ADMINISTRATION  
 FACTORY LOTS



VICINITY MAP



## 付編 6

### 4 輸出加工区入居企業アンケート調査結果





付編 6 4輸出加工区入居企業アンケート調査結果

CEPZを含む既存EPZの入居側から見た現状と問題点を把握し、今後のCEPZ開発政策の資料とするため、各EPZに入居している企業にアンケート調査を行なった。

調査は、予め当調査団で作成した調査票を、EPZAを経由して入居各企業に配布し、各EPZ事務所を通じて回収する方法で実施した。

更に、調査団では、回収された調査票を持ち、個別にEPZ事務所・企業を訪問し、調査洩れ事項、問題点の具体的解決策、EPZ事務所と企業側との視点の相違等についてフォローアップを行い、調査内容の充実を図った。

調査企業数、訪問企業数は次のとおりである：

輸出加工区	調査票配布企業数	調査票回答企業数	注) フォローアップ訪問企業数
BCEPZ	12	6	7
BEPZ	25	9	6
CEPZ	12	11	13
MEPZ	10	5	7
合 計	59	31	33

注) 各EPZ事務所を含む。

調査票回答企業名、フォローアップ訪問企業名を末尾に添付する。

調査項目及び回答結果を要約すると次のようになる。

(1) フィリピン進出の動機

以下の11個の選択肢について該当する項目の複数回答を求めた。

	BCEPZ	BEPZ	CEPZ	MEPZ	合 計
a) 原材料の入手			1	2	3
b) 市場に近いこと			1		1
c) インフラストラクチャー	2		1		3
d) 労働力の得易さ	5	5	7	3	20

e) 大卒者の得易さ	5	2	2	9	
f) 労務費の安さ	5	3	5	16	
g) 労働争議の少なさ				0	
h) インセンティブ	5	1	3	2	11
i) G S P	2	1	1	1	5
j) 教育水準の高さ	1		2		3
k) 英語による意思疎通ができること	3	5	4	1	13

予想されたことではあるが、豊富な労働力と低い賃金が進出動機の一位と二位を占めている。特筆すべきは「英語による意思疎通ができること」が三位になっていることである。入居企業が投資優遇策より上位にこの点を挙げたことは、タイ国に進出した企業が現地採用者との意思疎通に苦勞していることを考えると重要な動機の一つと言える。また、大学卒業者を容易に採用できることも外国企業には魅力の一つとなっている。特に、BCEPZにはTexas Instrument社をはじめ、精密機械企業、高付加価値加工・組立企業が集中しているため、フォローアップ訪問調査において、この点を挙げる企業が多かった。

海外からフィリピンへ進出する企業は、まず豊富で低廉な労働力が大きな動機付けとなっており、インフラ面では多少の我慢は覚悟していると考えられる。

## (2) 現在入居している EPZ への進出動機

以下の 9 個の選択肢について該当する項目の複数回答を求めた。

	BCEPZ	BEPZ	CEPZ	MEPZ	合計
a) 空港に近いこと	3		2	4	9
b) 港に近いこと	1		4	2	7
c) 労働力の得易さ	5	7	6	4	22
d) 用地賃借料の安さ	3	2	3	2	10
e) 電力	2		3	1	6
f) 用水	1		2		3
g) マニラとの連絡	1	1	3	1	6
h) 自然		1	1	2	4
i) 保安	2	1	3		6

「労働力の得易さ」が圧倒的一位を占めており、「用地賃借料の安さ」が二位となっているが、これらは各 EPZ に一様に挙げられている。個々の EPZ 毎に見ると、BCEPZ、MEPZ が空港に隣接しているが、BCEPZ では回答 6 社の内 3 社、MEPZ では 5 社の内 4 社までがこの点を利点として挙げているのが大きな特色である。

CEPZ では港湾への近さを挙げているもの特色の一つである。フォローアップ訪問調査でも、CEPZ は道路状況が悪い点は認めている一方で、インフラは徐々に良くなり一時的な不便は許容できると考えている企業も数社あり、むしろマニラに近い魅力の方が勝っている。

なお、CEPZ には BEPZ から移動してきた企業が 2 社あったが、いずれも労働争議を避けることが動機の一つで、今後 BEPZ の再開発を検討する際の大きな課題となろう。

### (3) インフラストラクチャー

用水、電力、通信、SFB について、入居企業の満足度を確認した。更に用水については自家井戸の有無、電力については停電の回数、自家発電機の有無、通信設備については保有ライン数と必要ライン数を尋ねた。

表の中の数字は「満足している」企業数を、( ) 内の数字は「不満足」と回答した企業数を示す。

	BCEPZ	BEPZ	CEPZ	MEPZ	合計
a) 用水	2 (4)	7 (2)	9 (1)	5	23 (7)
b) 電力	3 (3)	2 (6)	8 (2)	5	18 (11)
c) 通信	4 (2)	2 (6)	2 (7)	2 (3)	10 (18)
d) S F B		1 (5)		2 (1)	3 (6)

#### 1) 用水

BCEPZ 以外の EPZ ではおおむね満足しているといえる。ただし、これは他のインフラに比較して水量面で今のところ不自由がないということで、例えば CEPZ の場合、硬度が高い、また、多少塩分を含んでいるなどの問題があり、業種によっては自社で軟水化装置を設置している企業もある。

BCEPZ の場合、特に夏期に水量不足が発生し、操業に支障を来している。こ

れはBaguio City が避暑地として人口が他の季節に比べ 3倍の50万人程度に増加し、多量の水が消費されること、水圧低下で山頂部にまで送水できないなどの理由によるものである。また、飲料水についてはCEPZ、MEPZでは工業用水とは別の配管系を持ち、塩素注入装置も備えているが、実際には装置が機能しておらず個々の企業が自社で滅菌を行なっている。BEPZも同様な配管系を持っていて、毎日水質検査を行なっている。水質は良い部類に入ると思われた。ただ、BEPZでは飲料水配管に黒管を使用しているが、日常十分な管理が必要である。日本では通常亜鉛メッキをした、いわゆる白管など錆の発生・混入しない材料が義務付けられている。

また、BCEPZではBaguio City で飲料水としての水質にして配水しているが、企業側で自主検査したところ社内基準に合致せず、再処理している企業もある。自家用井戸を保有している企業は 1社のみで、消火目的である。

## 2) 電力

全 EPZ共に何らかの不問を持っている。特にBEPZ、BCEPZでは停電が頻繁に起こること、CEPZでは大きな電圧変動があり、定格220Vの電圧が 160~270Vの範囲で変化するが主な不満である。ただし、最近では電力供給ライン、構内変電所の改良工事が順次行われ、停電はほとんどなくなっている。

なお、CEPZでは操業用電力はNPC から直接送電されているのに対し、深井戸の電力は MERALCOからの送電となっている。MERALCOからの送電は一般配電線と共用となっており、現在でも頻繁に停電する。そのたびに井戸ポンプは止まり、長時間の停電では配水できないこともある。「自家発電機を保有する」と答えた企業は 3社であったが、実際にはは、もっと多くの企業が保有していると考えられる。

## 3) 通信設備

- 電力供給以上に強い不満をもっている。全 EPZに共通していることであるが、
- 長距離（主として海外向け）、短距離（主に国内向け）、ともに回線数が少ない、（BEPZでは長距離回線が全くない）、
  - 長距離電話が直接掛けられない（回線がない）、
  - ダイレクト・ダイアル方式でない（交換台を通すので時間がかかる）、
  - 回線数が少ない（あるいはない）ためにファックスが使用できない、

- e) 電話、ファックスともに送信・受信状態が良くない。特に雨季になると、その度合いが激しい、
- f) 電話施設工事を依頼してから長期間待たされる（MEPZ—他の3EPZでは EPZ事務所が電話施設工事についてPLDTと折衝しているが、MEPZでは、各企業が個別にPLDTと折衝している）

等の点が指摘されている。

必要とする回線数について、回答のあった20社の中では電話、テレックス、ファックスを含めて、最大で28回線、最小でも2回線を求めている。

#### 4) SFB (Standard Factory Building)

各 EPZの SFB設備は以下のとおりである :

- a) BCBPZ : 3階建て工場 ( 2,784 m<sup>2</sup>/floor ) 2棟
- b) BEPZ : 3階建て工場 ( 2,784 m<sup>2</sup>/floor ) 10棟
- c) CEPZ : 平屋建て工場 ( 1,000 m<sup>2</sup>/floor ) 4棟
- d) MEPZ : 3階建て工場 ( 3,000 m<sup>2</sup>/floor ) 2棟  
平屋建て工場 ( 3,000 m<sup>2</sup>/floor ) 3棟

CEPZのSFBを除き、面積の違いはあるが同一の構造になっている。床面、壁面共に鉄筋コンクリート構造で小規模な機器であれば直接床面に設置できるような床厚さと耐力をもっているようである。CEPZのSFBは他のEPZのSFBに比較して非常に簡易的な構造のようである。一例を挙げれば、壁面は薄い耐火板が内外に貼付けてあるのみで、内部には耐火材も入っていない。また、床は無鉄コンクリート仕上げで、厚さはわずか3cmであり、大型の機器の設置には厚さが不足である。

更に、屋根板には、いわゆるカラー鉄板が使用されているが、1989年夏の台風でこれが剥がれたり、まくれたりしたが、この補修がされず、放置されているのは、構造の悪さとともにメンテナンスの問題もある。

フォローアップ訪問調査で確認した結果では、入居企業は入居後に床の補強、部屋の間仕切り等、手を入れて使用している。BEPZでSFBに対しての不満が多いが、これは、建設後相当の年数を経過しているにも拘らず一度も手入れや補修が

されていないため、荒廃や破損が目立ち、入居企業自らが整備せざるを得ない現状への不満が出ているもので、フォローアップ訪問調査でも指摘されたことである。MEPZでは、周辺の地盤の高さと1階床面の高さとの差がないため、雨季に工場内に水が入ってくることがあり、改善を求める指摘がある。

#### (4) 賃借料

EPZ入居企業はEPZ内での土地保有は認められず、EPZAから賃借することになっている。SFBについては、MEPZ、CEPZにある平屋建てを除き、賃借である。賃借料についての満足度を尋ねてみると、土地の賃借料については殆どの企業が妥当と考えているのに対して、SFBについては、その管理・保全の悪さが指摘されている。特にBEPZではSFBの管理・保全に対する不満が多く指摘されている。

#### (5) 生活環境

一般社会生活を営む上での環境について満足度を調査した。

表の中の数字は「満足している」企業数を、( )内の数字は「不満足」と回答した企業数を示す。

	BCEPZ	BEPZ	CEPZ	MEPZ	合計
a) 管理者用住宅	2 (3)	3 (5)	3 (5)	2 (1)	10 (14)
b) 従業員用住宅	2 (3)	(8)	3 (5)	2 (2)	7 (18)
c) 学校	6	2 (5)	2 (3)	2 (1)	12 (9)
d) 保安	4 (2)	2 (6)	4 (2)	2 (2)	12 (12)
e) 道路	(6)	(9)	1 (6)	1 (3)	2 (24)
f) 運送	3 (3)	2 (7)	4 (4)	(4)	9 (18)

##### 1) 管理者用住宅施設

全体的にEPZの専用の住宅設備がないこと、あっても満足に行く水準でないことが不満の原因のようである。

BEPZでの不評は施設の保守管理を十分にしてほしいとの注文である。また量的に必要な数が準備されていないとの声もある。

CEPZでは距離的にマニラに近いことから、マニラ市内に住居を持ち、通勤しているようで、マニラ市内の家賃が高いことを挙げている。

BCEPZでは市内に住居を得るのが難しい。

## 2) 従業員用住宅設備

BEPZを除き、EPZとしての住宅施設を持っていないことを挙げているのが共通していることである。BEPZでは住宅施設はあるが、全回答者が設備が貧弱である、保守・管理が全く行われていない、更に建物が気候・風土に適した構造でないと指摘し、不満を述べている。

## 3) 教育施設

EPZのみの問題ではなく、フィリピンに進出する外国企業の経営者及び従業員の大きな悩みの一つである。

## 4) 保安管理

各 EPZ共に外部境界フェンスが不十分との指摘である。フェンスは存在するが、保守・管理が行われておらず、破れたり、倒れたりしているところが散見される。また、EPZ構内への入出管理が十分行われていないとの指摘もある。

BCEPZでは不法占拠者が敷地内に居を構えているため、夜間等の安全管理上問題であり、将来増設等により建物の拡張に支障を来すと指摘されている。

## 5) 道路・運送施設

通勤及びその輸送手段とともに、インフラストラクチャーとしての道路・運送施設に対する意見が数字として現れている。マニラ市内及び近郊は恒常化した渋滞・混雑が通勤・資機材の輸送に多大の時間を要し、BCEPZではマニラからのアクセス道路が狭く、また市内の道路を含めて舗装状態が悪いことが指摘されている。

BEPZではマニラからのアクセス道路の内、EPZ入口部分約1kmの狭く屈折した箇所、及び構内道路の舗装の悪さが指摘されている。MEPZではセブ島とマクタン



島との連絡橋が2車線で、朝・夕の混雑・渋滞が指摘されており、これを回避するため、始業時間を早朝6時、退社時間を夕方4時にしている企業もある。

## (6) 労働供給源

職種ごとの採用の容易さについて調査した。

	BCEPZ	BEPZ	CEPZ	MEPZ	合計
a) 管理者クラス	-/1/2	2/-/7	4/2/2	1/2/2	7/5/13
b) 技術者クラス	5/-/1	3/-/5	6/2/-	2/1/2	16/3/8
c) 事務職	6/-/-	8/-/1	7/-/1	3/-/2	24/-/4
d) 工場従業員	5/-/1	8/-/1	6/-/1	3/-/1	22/-/4

注) スラッシュ (/) で区切られた3つの数字は容易/容易ではない/困難を示す。

### 1) 管理者クラス

全般的に見て容易に採用できるとは言えない。ただ、マニラ近郊では他の場所よりも可能性は高い。BEPZで困難としているのは通常の操業管理業務以外の要素——労働争議の問題が完全に解決していないことや、周辺的生活環境の問題を抱えていることが大きく影響していると思われる。

### 2) 技術者クラス

BEPZを除いて、それ程困難はないようである。

### 3) 事務職

ほとんど問題ないと言える。女性の大学卒業者は容易に採用できるようである。

### 4) 工場従業員

未熟練工については全く問題ない。ただし熟練工となると習熟期間と指導が必要であると言われる。就学率の高さと比例しているようで作業の習熟度は非常に良いようである。

(7) 加工原材料等の国内調達

BCEPZのテキサスインストルメント (T. I.) 社を除いて原材料の国内調達はほとんど行われていない。

「現地で生産されていない」、「品質面でマッチしない」、「コスト的に輸入した方が割安である」等が主な理由であり、日本、台湾、韓国、香港等の諸国からの輸入が多数を占めていた。T. I. 社は梱包材料、洗浄剤、取替部品の国内調達を行なっているが、他ではわずかに数社が梱包材料のみを国内調達していたが、ダンボール箱が納期に必要量揃わないことがしばしばあると話していた。

(8) 原材料・製品の輸送形態

原材料・製品共に輸送時はコンテナを使用している企業が圧倒的である。海・空港までの輸送は、大型トラックまたはコンテナトレーラーが使用され、海・空港からの出荷は船便がほとんどで、空輸便は 1～2社が時折使う程度である。輸送頻度は月平均 2～4回程度、最大で月25回である。

(9) 投資優遇政策への評価

EPZへの投資に際して与えられる優遇策について、どのようなものが評価され、活用されているかを調査した。

表の中の数字は「満足している」企業数を、( )内の数字は「不満足」と回答した企業数を示す。

	BCEPZ	BEPZ	CEPZ	MEPZ	合計
a) 法人税	4 (1)	2 (4)	5 (1)	2 (1)	13 (7)
b) 輸入関税免除	6	8	8	4	26
c) 輸出関税免除	6	7	9	3	25
d) 地方税免除	5 (1)	3 (3)	6	4	18 (4)
e) 建設業者税免除	3 (2)	3 (2)	2 (2)	1 (2)	9 (8)
f) 波止場料免除	3 (2)	2 (3)	1 (4)	3 (1)	9 (10)
g) 本国送金	3 (2)	1 (3)	(2)	(2)	4 (9)
h) タックスとクレジット	4 (2)	3 (3)	1 (2)	2 (1)	9 (8)
i) 外資比率制約なし	4 (2)	1 (2)	4	4	13 (4)

j) 外人雇用	4 (2)	3 (1)	5	3 (1)	15 (4)
k) 外貨割当	3 (3)	3 (2)	3 (1)	2 (2)	11 (8)
l) 金融面の支援	(6)	(4)	(4)	(4)	(18)
m) 輸出手続簡素化	(6)	4 (1)	6	4	14 (7)
n) 輸入手続簡素化	(5)	4 (2)	7	4	15 (7)
o) SGS検査免除	4 (2)	7	7	4	22 (2)

「輸入関税と法人税の免除」、「輸出関係の税金、料金の免除」、「SGS検査免除」等が評価されている一方、「金融面の支援」や「輸出入手続きの簡素化」については次のように問題を指摘する意見があった。

#### 1) 金融面の支援について

申請・許可の手続きが非常に面倒である、金利が高い等の理由で利用したくない。まとまった資金を必要とする時は増資で凌いでいる企業が多いようである。

#### 2) 輸出入手続きの簡素化について

すべてのEPZにおいてその手続きは全く同一である。BCEPZでフォローアップ調査した際、1回の輸出申請書類に必要とされるサインの数が多すぎる、また手続き期間が1週間かかるとの指摘が数社からなされた。(この点について、その後改善されている。)

### (10) EPZAの運営管理に対する提案

通常EPZ内に装備されるであろう代表的な設備をとりあげ調査した。

住宅施設(21件)、医療施設(18件)、保安(13件)、輸出検査(13件)の順で指摘されている。

#### 1) 住宅施設

BCEPZでは回答6社すべてが管理者用及び従業員用の住宅施設を望んでいる。

BEPZでは既存施設の改良・修理を望むとともに管理者用個別住宅の増設、従業員住宅の改善を望んでいる。更に、排水処理の改良も意見として出ている。

CEPZでは特に従業員用の住宅施設を望む企業が多い。また、マニラ市内での家賃高騰で管理者用住宅を望む声もある。

## 2) 医療施設

各 EPZとも自らの医療施設は持っていないか、持っても非常に貧弱な設備である。入居企業側からは EPZ周辺の医療施設の現状を考慮した上での施設の整備を望んでいる。BCEPZ、CEPZではクリニックと救急車を、BEPZでは設備・要員の整った総合病院を設備してほしいとの意見がある。いずれにせよ、各 EPZ周辺に郡等の地方自治体により設立された総合病院がないことが原因である。

## 3) 保安全管理

2種類の提案が入居企業からなされている。「フェンスを整備して不法占拠者の進入を防ぐ (BCEPZ)」及び「ガードマンの育成を十分に行い、企業が安心して操業に専念できる警備体制の確立 (全 EPZ)」である。

## 4) 今後実施を希望する事項

BCEPZ : 自家井戸、廃棄物処理設備、緊急通報設備、全天候型輸送設備、  
医療設備

BEPZ : 労働争議の解決、電話設備

CEPZ : 通信設備、娯楽施設、医療設備

MEPZ : 娯楽・運動設備、食堂、空港・港湾施設、境界柵、街路燈

## (iii) EPZへの今後の企業誘致についてEPZA及びフィリピン政府への提言

### 1) 関税手続き、輸出入許可手続きの簡素化

「輸出申請書類の単純化 (書類枚数の削減、署名箇所の削減)」、「申請所要日数の短縮」が提言の主要なものである。更に、「GTED担当者の事務所内常駐が業務処理上好ましい」との意見が出された。

### 2) 通信設備等の基礎的な設備の設置と保守

通信設備の拡充、管理者用住宅への電話優先設置、停電の解消が主要コメント。

3) 入居企業に対する従業員教育や、コンサルティング等のサービスの提供

「EPZ入居企業が必要とする原材料、副資材、サービスを提供する国内供給者を斡旋してほしい」とのコメントが寄せられ、本調査の「リンケージ産業育成」に通じる提言である。

4) 入居手続きや、その他の届出手続きの簡素化

「中央銀行の輸入手続きの簡素化」及び「EPZAのタックスクレジットの承認手続きをB01並に」とのコメントあり。後者については既に実現している。

EXHIBIT A6-1

LIST OF COMPANIES WHICH ANSWERED FOR THE QUESTIONNAIRE

1. BCEPZ

- |                                       |                              |
|---------------------------------------|------------------------------|
| 1) Texas Instruments (Phils.)<br>Inc. | Semiconductors               |
| 2) Moog Controls Corp.                | Servo Systems                |
| 3) Linen Concepts Phils., Inc.        | Embroidered Linens           |
| 4) Adriste Philippines Inc.           | Leather and Knitted Products |
| 5) Arex Asia Phils Corp.              | Electronic Novelty Items     |
| 6) Bagio Precision Corp.              | Metal Parts                  |

2. BEPZ

- |                                      |   |
|--------------------------------------|---|
| 1) Crismina Garments, Inc.           | Denim Pants, Jackets, Shorts<br>& Skirts      |
| 2) Bataan Leather Goods, Inc.        | Leather & Vinyl Gloves                        |
| 3) Mariveles Apparel Corp.           | Men's suits & Sports coats                    |
| 4) Dunlop-Slazenger (Phils.)<br>Inc. | Tennis Balls & Other sports<br>goods          |
| 5) Mitsumi Phils., Inc.              | Electronic Components                         |
| 6) Monasteria Knitting, Inc.         | Men's knitwear & Sweaters                     |
| 7) Terry Manila, Inc.                | Terry towels, Table &<br>Kitchen napkins etc. |
| 8) Doo-Phil Manufacturing Corp.      | Garments                                      |
| 9) Pasing Textile Industries<br>Inc. | Gloves, Velts & Sun-glass                     |

3. CEPZ

- |                                      |  |
|--------------------------------------|--|
| 1) Cavite Apparel Corp.              | Coats, Vests and pants                     |
| 2) Iwax Philippines, Inc.            | Disposal Lighters and<br>Components parts  |
| 3) Filkor Business Integrated        | Knitted Sweaters and Stuffed<br>toys       |
| 4) Lu Chu Shin Yee Works<br>(Phils.) | Stainless Steel Screws and<br>Hexagon Nuts |
| 5) Mikado Philippines Corp.          | Marine Propeller                           |
| 6) Ada International Phils.          | Knitted Sweaters and Socks                 |
| 7) Mayon Garments                    | Garments                                   |

- |                                       |   |
|---------------------------------------|---|
| 8) Kingsreich Corp.                   | Reconditioning of used<br>automotive engines        |
| 9) Unipac International<br>(Phils.)   | Reconditioning & Overhauling<br>of used car engines |
| 10) Ocean Industries Inc.             | Garments  |
| 11) Antistatic Product<br>Specialists | Manufacture of ESD Products                         |

4. MEPZ

- |                            |                    |
|----------------------------|--------------------|
| 1) Data Prof Phils., Inc.  | Personal Computers |
| 2) Cebu Daito Corp.        | Cotton Buds        |
| 3) Pacific Rise Industries | Garments           |
| 4) TMX Philippines, Inc.   | Watches            |
| 5) Biocon Phils., Inc.     | Carrageenan        |

EXHIBIT A6-II LIST OF COMPANIES WITH WHICH THE TEAM INTERVIEWED

1. BCEPZ (Sakakura, Sato, Taki, 1990 1/18 - 1/19)

- |                                |                   |                              |
|--------------------------------|-------------------|------------------------------|
| 1) Office of Bagio City<br>EPZ | Zone Manager      | Mr. Digna Torres             |
| 2) Texas Instruments<br>Inc.   | President         | Mr. Rex C. Ferguson          |
| 3) Moog Controls Corp.         | Mfg. Manager      | Mr. Alfredo<br>G. Magpayo    |
| 4) Linen Concepts. Inc.        | Corp. Affairs Mgr | Mr. Juan<br>G. Orendain II   |
| 5) Adriste Phils. Inc.         | General Manager   | Mrs. Adoracion<br>Sta. Maria |
| 6) Arax Asia Phils. Inc.       |                   | Mrs. Precy Garcia            |
| 7) Bagio Precision Corp.       | Engineer          | Mr. Herr Bautista            |

2. BEPZ (Sato, Watanabe, Taki, 1990 1/22 - 1/23)

- |                                      |                   |                          |
|--------------------------------------|-------------------|--------------------------|
| 1) Office of Bataan EPZ              | Zone Manager      | Mr. P.V. Malixi          |
| 2) Mikuni International<br>Inc.      | Vice President    | Mr. Teruo Umeda          |
| 3) Manila Gloves Mfg.<br>Inc.        | General Manager   | ?                        |
| 4) Pasing Textile<br>Industries Inc. | General Manager   | Mr. Fujita               |
| 5) Mitsunmi Philippines,<br>Inc.     | Managing Director | Mr. Atsushi<br>Ohtsuka   |
| 6) Accessories<br>Specialists, Inc.  | General Manager   | Mr. Jones<br>B. Alabanza |

3. CEPZ (Aihara, Sato, Taki, 1989 11/27 - 11/28)

- |                                    |                |                            |
|------------------------------------|----------------|----------------------------|
| 1) Office of Cavite<br>EPZ         | Division Chief | Mr. Neron<br>L. Damondamon |
| 2) Nihon Grow-Bell Phils.          |                |                            |
| 3) Maxon Systems (Phils.) Inc.     |                |                            |
| 4) Lu Chu Shin Yee Works Co., Ltd. |                |                            |
| 5) Cavite Apparel Corp.            |                |                            |
| 6) Mayon Garments Manufacturing    |                |                            |
| 7) San Tech Inc.                   |                |                            |
| 8) Iwax Philippines Inc.           |                |                            |



- 9) Antistatic Products
- 10) Ocean Industries
- 11) Unipac International (Phils.)
- 12) Filkor Business Integrated Inc.
- 13) Mikado Philippines President Mr. Yoshinori  
Corp. Kamikubo

4. MEPZ (Sato, Watanabe, Taki, 1990 1/25 - 1/27)

- 1) Office of Mactan Zone Manager Mr. Rogelio  
EPZ B. Balajadia
- 2) NEC Technologies Vice President Mr. Hiroshi Murata  
Phils. Inc.
- 3) Cebu Daito Corp. General Manager Mr. Tamio Sakurai
- 4) Data Prof Phils., Adm. Manager Mr. Daniel  
Inc. G. Gonzales
- 5) Biocon Phils., Inc. Vice President Mr. Honorio  
A. Garcia
- 6) Mactan Apparels, Plant Manager Mr. Giovanni  
Inc. Paras
- 7) TMX Phils., Inc. General Manager Mr. Sonny Bas

Note: Names and dates in parenthesis show the team members who visited the EPZ and date of visit.

付編7

主要民間工業団地の概要



## 付編 7 主要民間工業団地の概要

本文第4章（4-4）で触れ、表4-4-2及び4-4-3に表示した主要民間工業団地について、調査団がそれぞれのプロジェクトの当事者にインタビューして入手したデータを基に、その概要を以下に示す。それぞれのプロジェクトは現在進行中であり、そのほとんどが農地転用問題を抱え、造成工事の完工見通しがついていない状態であること、また、彼らの目からみてCEPZは競合相手であることから、リース料、セールスポイントなどの営業関連情報は開示を受けることができなかった。

図A7-1に上記主要民間工業団地を含め、現在Cavite、Laguna両州で開発中の工業団地の位置を示す。

1. 工業団地の名称： AYALA-LAGUNA INDUSTRIAL PARK
- (1) 開発母体： 三菱商事／川崎製鉄／AYALA LAND INC.  
(フィリピン最大の財閥グループの不動産子会社)
- (2) 立地及び交通手段： Sta. Rosa, Laguna  
SSH の Sta. Rosa I. C. (44km地点) から国道で約 3km、  
車でマニラ港、NAIAに各 1時間
- (3) 開発総面積： 344ha  
内工業用地： 173ha (I期70ha、II期103ha)  
住宅地： 82ha  
その他(道路、管理事務所、商業地等)： 89ha
- (4) インフラ：  
電気： 80MW (230KV-34.5KV) NPC/MERALCO  
バックアップ用発電設備検討中  
通信： 団地内にマイクロウェーブ発信設備、PLDT本社と接続  
デジタル国際回線 2,000回線  
用水： 深井戸(100m)を12本、2トン／分の揚水可能  
排水： 入居企業で処理後団地内洪水調節池に貯水後、Sta. Rosa川に  
放流  
構内道路： メイン道路40m巾、セカンダリー道路20m巾  
C S F： 管理事務所、税関事務所、保税倉庫、関係官庁事務所、クリニ  
ック
- (5) 造成スケジュール： 1990年 3月 DARの認可取得、4月着工
- (6) 予想入居企業数： 40～50社(調査団推定)
- (7) 入居期待業種： -  
入居制約業種： 公害発生型(排水、排気)、水多消費型、電力多消費型
- (8) 販売方法： 用地売りとりース(外資40%超企業)

(9) 特徴、セールスポイント：

- 1) 開発母体の能力と信頼性
- 2) 立地条件・アクセスの良さ
- 3) フラットな地形、固い地盤・豊富かつ良質な地下水
- 4) インフラ、諸施設の良さ

2. 工業団地の名称： STA. ROSA INDUSTRIAL ESTATE
- (1) 開発母体： 伊藤忠商事／GREENFIELD DEVELOPMENT CORP.  
(民族系製薬メーカー最大手 UNI LABO. 社の不動産子会社)
- (2) 立地及び交通手段： Sta. Rosa, Laguna  
SSH の Sta. Rosa I. C. (44km地点) から国道で約 3km、  
(AYALA-LAGUNAと隣接)、車でマニラ港、NAIAに各 1時間
- (3) 開発総面積： 180ha  
内工場用地： 150ha  
住宅地： -  
その他（道路、管理事務所、商業地等）： 30ha
- (4) インフラ：  
電 気： 60MVA (115KV-34.5KV) MERALCO  
バックアップ用ディーゼル発電機 (500KW)  
通 信： マイクロウェーブ 1,000回線  
用 水： 深井戸 (40~50m) を 6本、給水能力：10,000トン/日  
排 水： 排水処理設備能力：10,000 $m^3$ /日  
構内道路： アスファルト舗装 (40m巾、30m巾、22m巾)  
C S F： 固形廃棄物処理施設 (5トン/日)
- (5) 造成スケジュール： 1991年 4月完成を目標にしていたが、農地転用問題の成行きを見守っている。
- (6) 予想入居企業数： 40~45社 (調査団推定)
- (7) 入居期待業種： -  
入居制約業種： 排水公害企業 (メッキ工場等)
- (8) 販売方法： 用地売りとりース併用

(9) 特徴、セールスポイント：

- 1) 開発母体の信頼性
- 2) メトロマニラへのアクセスの良さ



3. 工業団地の名称： FIRST CAVITE INDUSTRIAL ESTATE
- (1) 開発母体： 丸紅/NATIONAL DEVELOPMENT CO. (DTI傘下の公社)
- (2) 立地及び交通手段： Dasmariñas, Cavite  
SSH の Carmona I. C. (32km地点) から国道で約14km、  
車でマニラ港、NAIAに各 1時間
- (3) 開発総面積： 155ha  
内工業用地： 117ha  
住宅地： -  
その他(道路、管理事務所、商業地等)： 38ha
- (4) インフラ：  
電気： 60MVA (34.5KV) MERALCO  
共通施設・街灯用に500KW のディーゼル発電機  
通信： マイクロウェーブ 600回線  
用水： 深井戸(200m) 7本、給水能力： 6,000トン/日  
排水： 入居企業で処理後一括してNangkaan川に放流  
構内道路： -  
C S F： 税関事務所、保税倉庫
- (5) 構造スケジュール： 1990年12月完工の予定であったが、農地転用問題で着工が大巾に遅れている。
- (6) 予想入居企業数： 30~40社(調査団推定)
- (7) 入居期待業種： -  
入居制約業種： -
- (8) 販売方法： リース

(9) 特徴、セールスポイント：

- 1) 母体の信頼性
- 2) 資材輸入、製品輸出のための手続きはすべて団地で行える。

4. 工業団地の名称： SCIENCE PARK OF THE PHILS.
- (1) 開発母体： INVESTMENT & CAPITAL CORP. OF THE PHILS.  
(American Express, American Insurance Group, Far East Bank Group, National Development Co の J/V)
- (2) 立地及び交通手段： Cabuyao, Laguna  
SSH の Silangan I. C. (45km地点) から 500m。車で45分
- (3) 開発総面積： 143ha  
内工業用地： -  
住宅地： -  
その他(道路、管理事務所、商業地等)： -
- (4) インフラ： } 具体的な提示なし  
電気：  
通信：  
用水：  
排水：  
構内道路：  
C S F：
- (5) 造成スケジュール： 第I期(50ha)の着工を1990年1月、完工を同年7月と予定していたが農地転用で遅れている
- (6) 予想入居企業数： 第I期について20~25社、II期、III期合せて80~100社
- (7) 入居期待業種： 電子、コンピューター等の科学・技術産業とその関連業種  
入居制約業種： 公害発生型。衣料産業(低賃金で同辺企業の足を引っばる)
- (8) 販売方法： リース(日本、台湾、ホンコンの企業を狙う)

(9) 特徴、セールスポイント：

- 1) 管理、メンテナンス
- 2) “オープン型”保税倉庫
- 3) SFBも提供

5. 工業団地の名称 : GATEWAY INDUSTRIAL COMPLEX
- (1) 開発母体 : GATEWAY PROPERTY HOLDINGS, INC (First Pacific Special Asset Ltd. (比-65%) / Salim Group (インドネシア-35%))
- (2) 立地及び交通手段 : General Trias, Cavite  
SSH Carmona I. C. (32km地点) から国道で約18km、  
車でマニラ港、NAIAまで約1時間
- (3) 開発総面積 : 400ha  
内工業用地 : 160ha (第I期50ha第II期110ha)  
住宅地 : 240ha (第III期)  
その他 (道路、管理事務所、商業地等、) :
- (4) インフラ :  
電 気 : MARALCO から (量的提示なし)  
通 信 : マイクロウェーブ 600回線 (PLDT)  
用 水 : 深井戸 (240m) 3ml/分揚水  
排 水 : 一括排水処理設備で処理後河川に放流  
構内道路 : -  
C S F : 廃水処理設備、固形廃棄物焼却炉、税関事務所、保税倉庫、クリ  
ニック、銀行、郵便局
- (5) 造成スケジュール :  
第I期 (50ha) 1990年6月完工  
第II期 (110ha) 1990年12月完工  
その他地域 1992年12月完工の予定 (DARの認可を得ていない)
- (6) 予想入居企業数 : 140社
- (7) 入居期待業種 : 軽工業  
入居制約業種 : 公害発生型企业
- (8) 販売方法 : -

(9) 特徴、セールスポイント：

- 1) 単なる工業団地でなく工業都市としての総合開発（商業地域、住宅地域、教育文化地域、スポーツ・レジャー施設を具備）
- 2) 団地内にシャトルバスを運行

6. 工業団地の名称： CARMELRAY INDUSTRIAL PARK

(1) 開発母体： CARMELRAY DEVELOPERS, INC. (Canlubang地域の大地主Yulo家の不動産部門)

(2) 立地及び交通手段： SSH Canlubang I. C. (48km地点) から 3km、車でマニラ港、NAIAまで 1時間

(3) 開発総面積： 500ha

内工場団地： 500ha

住宅地： -

その他(道路、管理事務所、商業地等)： -

(4) インフラ：

電気：

通信：

用水：

廃水：

具体的な数字の提示はなかったが、Canlubang I. E. の実績を基に整備に自信をもっている。

構内道路： メイン道路30m巾

C S F：

(5) 構造スケジュール： 第1期94ha造成済(内85haは分譲済)

以下 5年10か月間にわたり、造成・分譲を進める計画

(6) 予想入居企業数： 35~40社 (BASF, Tupperwareといった世界企業を入居対象企業としており、Canlubang I. E. の例で1社当たり平均13.3ha)

(7) 入居期待業種： -

入居制約業種： -

(8) 販売方法： リース

(9) 特徴、セールスポイント：

- 1) Canlubang I. E. の実績
- 2) Singapore の工業用地コンサルタントを起用しての総合的な設計
- 3) 用地はすべて農地からの転用済み





付編 8

日本の潜在投資家のアンケート調査結果



## 付編 8 日本の潜在投資家のアンケート調査

### (1) 調査の概要

東京商工会議所を中心に、大阪、名古屋、川崎、横浜、福岡の各商工会議所メンバーの製造企業 1,400社を対象に、海外（就中、フィリピンを含む ASEAN諸国に対する）投資計画の有無、海外投資の動機、海外生産拠点選定の基準、フィリピンの投資優遇策・輸出加工区・工業団地に対する関心度、1989年末に発生したクーデターに対する反応等について調査する目的でアンケート調査を実施した。その概要は以下に記述のとおりである。

#### 1) 対象企業の選定

調査対象企業 1,400社は次の選定基準により選定した。

- 従業員 100人以上の製造業
- （所属メンバーの多い東京商工会議所メンバーの場合）、海外直接投資が比較的多く見られる主に次の 8業種に属する企業
  - a) 家具及びその装備品製造業
  - b) ゴム製品製造業
  - c) 鉄鋼業
  - d) 金属製品製造業
  - e) 一般機械器具製造業
  - f) 電気機械器具製造業
  - g) 輸送用機械器具製造業
  - h) 精密機械器具製造業

#### 2) 調査の方法

調査団で作成した調査質問票とCEPZ紹介パンフレットを DTI Alcantara次官名の調査協力依頼状とともに、上記の調査対象 1,400社に送付し、調査質問票の回答欄に記入の上、返送してもらうよう各企業に依頼した。（Alcantara次官名の依頼状、調査質問票、CEPZ紹介パンフレットの写は本付編末尾に資料 A8-I~IIIとして添付する）。なお、回答書の回収過程で、電話による督促を行ったり、回答内容が不明確な部分について電話や面接による確認を行なった。

### 3) 回答書の回収

1990年1月、質問票を送付し、2月20日の回収締切りまでに215社から回答を得た。商工会議所別の質問調査票送付数、回答数及び回収率は次のとおりとなる。

商工会議所	質問調査票送付数	回答数	回収率
東京	733社	116社	15.8%
大阪	300	45	15.0
名古屋	127	20	15.7
川崎	122	13	10.7
横浜	100	20	20.0
福岡	18	1	5.6
合計	1,400社	215社	15.4%

### 4) 回答企業 215社の概要

#### a) 資本金規模

回答企業 215社の内、資本金規模を回答した企業は208社であった。この208社について資本金規模の分布をみると下記の通り。

1億円以下	56社	(26.9%)
1.1～10億円	69	(33.2)
10.1～50	33	(15.9)
50.1～100	18	(8.7)
100.1～1,000	27	(12.9)
1,000億円超	5	(2.4)
合計	208社	(100.0%)

日本の中小企業の基準（製造業）である「資本金1億円以下」の企業規模のものが約27%を占めている。

#### b) 従業員規模

従業員規模を回答した企業は212社であった。この212社について従業員数別企業分布を見ると下記のとおり。

100人以下	3社	( 1.1%)
101～ 300人	70	(33.1 )
301～ 1,000	72	(34.0 )
1,001～ 5,000	50	(23.6 )
5,001～10,000	7	( 3.4 )
10,000人超	10	( 4.8 )
合 計	212社	( 100.0%)

日本の中小企業の基準（製造業）である「従業員 300人以下」の企業規模のものが約34%を占めている。上記a)と合せて回答企業の約1/3 が日本の中小企業の範疇に属する企業であり、これらのクラスの企業にも海外投資を行っていたり、関心を持つものがかなりあることがわかる。

c) 業 種

回答企業 215社の業種別分布を見ると下記のとおり。

自動車製造	3社	( 1.9%)
自動車部品	25	(11.6 )
機械	50	(23.4 )
精密機械	18	( 8.4 )
電機	33	(15.3 )
電子・電子部品	16	( 7.4 )
金属加工	22	(10.2 )
鉄鋼	11	( 5.1 )
家具	5	( 2.3 )
通信機	4	( 1.9 )
ゴム製品	8	( 3.7 )
その他	19	( 8.8 )
合 計	215社	( 100.0%)

(2) 各質問事項に対する回答の集約

各質問事項に対する回答の集約結果を以下に概述する。

1) 海外生産拠点の有無

表A8-1に回答企業 215社の業種別の海外生産拠点の有無を示す。回答企業の内44%強に当る95社が既に海外生産拠点を持っており、自動車及びその部品、精密機械、通信機、ゴム製品の分野では当該業種の回答企業の半数以上が海外で生産活動を行なっている。

海外生産拠点を持っている95社の拠点数は、延 183か所になり、国別には次のとおりである。

NIEs諸国	57か所
マレーシア	26
タイ	22
インドネシア	19
フィリピン	10
その他の国	49
合計	183か所

2) 次の生産拠点をつくる地域又は国

次の生産拠点をつくる国について32社（1社で複数の回答を行なっているものもあるため延べ47社）が ASEAN諸国をその候補地として挙げている。この内訳は次のとおり。

フィリピン	15社（内、フィリピンのみを挙げたもの	7社）
マレーシア	14（内、マレーシアのみを挙げたもの	7社）
タイ	10（内、タイのみを挙げたもの	4社）
インドネシア	8（内、インドネシアのみを挙げたもの	3社）
合計	47社	

生産拠点をつくる計画を持つ32社を含む回答企業 215社の業種別の資本金規模別、従業員規模別分布状況を表A8-2、A8-3に示す。（表中にスラッシュで区切っている数字は、左から「回答企業数」／「その内 ASEAN進出を計画している企業数（合計32社）」／「更にその内フィリピン進出を計画している企業（合計15社）」を示している。） 2つの表にみるように、電気機器、金属加工、精密機器、電子機器、自動車部品、機械等の業種に ASEAN諸国への進出を検討している企業が

多く、企業規模で見ると資本金50億円以下の企業が約70%、従業員1,000人以下の企業が約60%をそれぞれ占めている。

フィリピン進出を計画している企業15社の内生産予定品目を明らかにしているものを以下に列挙する。

冷凍機器、スイッチ・コネクター、電源トランス、電子はかり、OAユニット、磁気ヘッド、レーザーミラー、鉄鋼、合金鉄、金型、自動車部品、トラック・バスの部品、ビデオゲーム機。

### 3) 海外生産拠点づくりのクライテリア

回答企業 215社からの複数回答結果は次のとおり。

— 政治の安定	162社
— 豊富な労働力	94
— インフラの整備	62
— 政府の投資政策	56
— 経済成長	32
— 為替の安定	24
— 原材料豊富	23
— 良い工業団地	19
— 輸出加工区	8
— 金融事情	2

海外直接投資は、その企業にとって投資資金はもとより、永年蓄積した技術、人材等、すべての経営資源を投入することになり、「投資対象国の政治の安定」を162社（75%）と、最も多くの企業が挙げるのは当然のことと考えられる。次いで、「豊富な労働力」が94社（44%）の企業により挙げられている。

### 4) 東南アジアへの生産拠点づくりの動機

複数のASEAN諸国への進出計画を持つ上述の32社について集計を行なった（複数回答）。その結果は次のとおり。



労働力不足	18社
低労働賃金の利用	18
輸出基地	15
円高対策	12
当該国の国内市場の確保	12

それぞれの回答の間にさほど大きな差は見られないが、日本の企業にとって人手不足の解消を目指して海外進出を行うケースが多いことを上の結果は示している。したがって、労働力の豊富さはフィリピンの大きなセールス・ポイントになり得る。

製品拠点づくりの動機の一つと考えられる、現地の下請け企業の起用の計画の有無について聞いたところ、回答企業 215社の13%に当たる29社が下請け企業の起用を考えている。その内、原材料調達を考えているもの20社（9%）、部品調達18社（8%）、包装材料の調達16社（7%）となっている。

#### 5) フィリピンに対する関心度

回答企業 215社の内、フィリピンに既に生産拠点を持つ企業が1)に示したとおり10社、フィリピンを次の生産拠点の対象国と考えている企業は2)に示したとおり15社あるが、彼らを含めてフィリピンに対する関心度を尋ねた。

- a) 投資優遇措置（インセンティブ）の魅力度については、「税法上の優遇措置」を挙げる企業が最も多く93社（43%）、次いで「利益の外貨送金等の権利・保障」を挙げる企業が49社（23%）であり、「輸出金融」や「政府系金融機関の支援」を挙げる企業はそれぞれ9社、5社にすぎず、金融については、独自（又は日本の金融機関の利用）で対処できると考える企業が多いことがうかがえる。無回答の企業が59社（28%）あった。

税法上の優遇措置が重視されるのはフィリピンに限らず、ASEAN各国とも、この点に力点を置いた外資導入策を積極的に進め、工業化への起爆剤の役目を果たしている。ASEAN各国の進めている外資導入のための優遇策は、あくまでもガイドラインであり、実際に承認されている各々のプロジェクトではガイドラインよりも企業に有利な扱いを受けているケースが見られる。

逆に、B01のインセンティブを受けると、毎月の報告書作成に人手を要するので、あえて優遇措置適用の申請を行わずに、生産活動を行なっている例もある。

b) 輸出加工区の知名度について重複回答による回答結果は次のとおり。

BEPZ	65社 (30%)
CEPZ	39 (18)
BCEPZ	22 (10)
MEPZ	21 (10)
民間I. E.	3 (1)

BEPZが30%と、最も知名度が高い。これは、17年前に開発されて、日本にも紹介されていること、及び1989年にNHKがBEPZの近況を特集で報道したことによる。民間工業団地としては、Ayala-Laguna Industrial Parkを2社が、First Cavite I. E. を1社が挙げているのみである。

c) 輸出加工区に必要な条件について1つの選択肢を準備し、回答企業に順位付けを求めた。結果を次に示す。すべての回答企業が必ずしも調査団の意図したとおりの回答はしなかったため、選択肢ごとの回答数は異なるが、プライオリティー付けは可能であった。

条 件	第一位投票	第二位投票	第三位投票	得 点	順 位
電力の安定供給	40	35	25	215	I
輸出入手続きの簡素化	29	16	21	192	II
通信設備	15	30	38	143	III
インセンティブ	25	8	6	97	IV
道路	13	17	24	97	V
土地コスト、賃借料	14	16	11	85	VI
マニラに近いこと	9	9	7	52	VII

(注) 得点は第一位投票数に3点、第二位投票数に2点、第三位投票数に1点をそれぞれ乗じて算出。

最も重要視されている事柄は電力の安定供給である。これは、最近の生産工程にエレクトロニクスによる制御装置が数多く組込まれ、製品の検査も電子機器の使用が一般であり、停電や、電圧の変動はこの制御装置、検査装置に悪影響を与える。インフラ面では、このほか通信設備や、道路が重視され、制度面では輸出入手続きの簡素化や、インセンティブが重要な条件になっている。

- d) 1989年2月に発生したクーデターの投資計画への影響について尋ねた質問に対する42社からの回答結果は次のとおり、(215社の回答の内173社は「フィリピンに生産拠点をつくる計画なし」と回答している。)回答数が既にフィリピンに生産拠点を持っている企業(1)項の10社)、フィリピンを候補国として検討している企業(2)の15社)の計25社を上まわっているが、これは下記の回答(特に「投資見合わせ」や、「投資中止」等)は意思決定後の回答が含まれているためと考えられる。

ー フィリピン進出は暫く見合わせる	18社 (42.9%)
ー 問題は多少あっても、計画通り進める	16 (38.1%)
ー 他のASEAN諸国へ変更する	4 (9.5%)
ー フィリピンへの直接投資は中止する	4 (9.5%)

「問題は多少あっても、計画通り進める」16社は自動車関連及び自動車部品、電気機器、電子機器の業種に属する企業で、すべて海外生産拠点を持っている大企業と、海外ビジネス経験のある企業である。

一方、「フィリピン進出は暫く見合わせる」18社、「他のASEAN諸国へ変更する」4社、「フィリピンへの直接投資は中止する」4社、合計24社はすべて中小企業で、初めて海外に生産拠点をつくる計画を持っていた企業であり、クーデターの投資計画へ与えた影響は大きい。「他のASEAN諸国へ変更する」4社の変更先国はマレーシア2社、タイ1社、インドネシア1社となっている。

#### 5) フィリピンへの投資に関する情報源

日本の潜在投資家がフィリピンに関する情報源として、どのような機関を利用しようとしているか、言いかえれば投資勧誘活動の媒体として活用できる機関はどこかを探るため、投資に関する情報源を質問した(複数回答)。

JETRO	172社 (知名度80.0%)
商社	125 (58.1)
取引銀行・金融機関	121 (56.3)
フィリピン大使館	108 (50.2)
商工会議所	86 (40.0)
ASEANセンター	79 (36.7)